



Nissan Chemical
CORPORATION

未来のための、はじめてをつくる。

2026年3月期 第2四半期 決算説明会

説明者 大門秀樹(取締役副社長CFO)

2025年11月10日



Contents

01

2025年度上期 連結決算報告

P3

02

2025年度通期 業績予想

P8

03

セグメント概況

P18

04

ESGトピックス

P46

05

参考資料

P51

Contents

01

2025年度上期 連結決算報告

P3

02

2025年度通期 業績予想

P8

03

セグメント概況

P18

04

ESGトピックス

P46

05

参考資料

P51

上期

前年同期比

- 売上高は、119億円増収(+10%)
- 営業利益は、13億円増益(+4%)
- 純利益は、23億円増益(+11%)

上期

業績予想比

(2025年5月発表予想比)

- 売上高は、82億円上ぶれ
- 営業利益は、13億円上ぶれ
- 純利益は、22億円上ぶれ

株主還元の状況

- 中間配当 70円(前年比:同額)
- 自己株式取得 上期65億円 取得済(1,434千株)

業績予想の修正

- 2025年5月発表の通期業績予想を上方修正(p9参照)

2025年度上期決算サマリー 前年同期比

(億円)

	2024年度 実績			2025年度 実績			前年同期比		
	1Q	2Q	上期	1Q	2Q	上期	1Q	2Q	上期
売上高	587	595	1,182	699	602	1,301	+112	+7	+119 (+10%)
営業利益	144	139	283	181	115	296	+37	-24	+13 (+4%)
営業外損益	16	-20	-4	0	+2	+2	-16	+22	+6
為替差損益	13	-21	-8	-7	+3	-4	-20	+24	+4
経常利益	160	119	279	181	117	298	+21	-2	+19 (+7%)
特別損益	0	8	8	0	0	0	0	-8	-8
純利益※1	116	89	205	139	89	228	+23	0	+23 (+11%)
EBITDA※2	180	165	345	214	152	366	+34	-13	+21
EPS(円/株)	83.78	65.00	148.78	102.20	66.25	168.45	+18.42	+1.25	+19.67
配当(円/株)	-	-	70	-	-	70	-	-	0
配当総額	-	-	96	-	-	94	-	-	-2
売上高営業利益率	24.6%	23.4%	24.0%	25.9%	19.1%	22.8%	+1.3pt	-4.3pt	-1.2pt
為替レート(円/ドル)	156	150	153	145	147	146	-	-	-

※1 純利益は、親会社株主に帰属する純利益を指す ※2 EBITDA = 営業利益 + 減価償却費

2025年度上期決算サマリー 業績予想比

(億円)

	2025年度 予想 (2025年5月発表)			2025年度 実績			業績予想比		
	1Q	2Q	上期	1Q	2Q	上期	1Q	2Q	上期
売上高	650	569	1,219	699	602	1,301	+49	+33	+82 (+7%)
営業利益	171	112	283	181	115	296	+10	+3	+13 (+5%)
営業外損益	-6	-6	-12	0	+2	+2	+6	+8	+14
為替差損益	-14	0	-14	-7	+3	-4	+7	+3	+10
経常利益	165	106	271	181	117	298	+16	+11	+27 (+10%)
特別損益	0	0	0	0	0	0	0	0	0
純利益※1	122	84	206	139	89	228	+17	+5	+22 (+11%)
EBITDA※2	-	-	353	214	152	366	-	-	+13
EPS(円/株)	-	-	152.52	102.20	66.25	168.45	-	-	+15.93
配当(円/株)	-	-	70	-	-	70	-	-	0
配当総額	-	-	95	-	-	94	-	-	-1
売上高営業利益率	26.3%	19.7%	23.2%	25.9%	19.1%	22.8%	-0.4pt	-0.6pt	-0.4pt
為替レート(円/ドル)	145	145	145	145	147	146	-	-	-

※1 純利益は、親会社株主に帰属する純利益を指す ※2 EBITDA = 営業利益 + 減価償却費

営業利益の増減分析

		2025年度 実績	2024年度 実績	前年同期比	業績予想(2025年5月発表)	業績予想比
		296億円	283億円	+13億円(+4%)	283億円	+13億円
上期	化学品	前年同期比 +2億円	ファインケミカル・基礎化学品増収により増益			
		業績予想比 3億円下ぶれ	ファインケミカル上ぶれも、基礎化学品下ぶれにより利益下ぶれ			
	機能性材料	前年同期比 +29億円	半導体・ディスプレイ・無機増収により増益			
		業績予想比 11億円上ぶれ	半導体・ディスプレイ・無機上ぶれにより利益上ぶれ			
	農業化学品	前年同期比 -24億円	ライメイ・アルテア等増収も、固定費等※1増加により減益			
		業績予想比 3億円上ぶれ	ライメイ・アルテア等上ぶれにより利益上ぶれ			
	ヘルスケア	前年同期比 -6億円	ファインテック減収により減益			
		業績予想比 2億円上ぶれ	ファインテック上ぶれにより利益上ぶれ			

※1 固定費等には在庫変動影響を含む

Contents

01

2025年度上期 連結決算報告

P3

02

2025年度通期 業績予想

P8

03

セグメント概況

P18

04

ESGトピックス

P46

05

参考資料

P51

2025年度業績予想

営業利益は、5月発表予想の576億円に対し、590億円(過去最高益)に上方修正

通期	前年同期比	- 売上高は208億円増収(+8%) - 営業利益は22億円増益(+4%)、純利益は10億円増益(+2%) - EPS予想は+5%、ROE予想は18.5%
通期	前回業績予想比 (2025年5月発表予想比)	- 売上高は100億円上ぶれ - 営業利益は14億円上ぶれ、純利益は9億円上ぶれ
下期	前年同期比	- 売上高は89億円増収(+7%) - 営業利益は9億円増益(+3%) - 純利益は13億円減益(-6%) 為替差損益(営業外損益)22億円減益※1
下期	前回業績予想比 (2025年5月発表予想比)	- 売上高は18億円上ぶれ - 営業利益は1億円上ぶれ - 純利益は13億円下ぶれ 為替差損益(営業外損益)16億円下ぶれ※1

※1 詳細はp13、p14参照

株主還元予想

- 年間配当は180円(2025年5月発表から4円増配)
- 自己株式取得は合計105億円を予定(65億円は取得済、40億円は2026年3月までに取得予定)

配当	通期180円 中間70円、期末110円、配当性向54.8% 【前年比】6円増配 【2025年5月発表予想比】4円増配
自己株式取得	105億円 15億円(2025年3月発表分、2025年4月に取得済) 90億円(2025年5月発表分、50億円は2025年8月までに取得済、40億円は2026年3月までに取得予定) ※2024年度実績 115億円、2.3百万株
自己株式消却	1百万株消却(2025年11月)
総還元性向予想	78.8%
中期経営計画目標	総還元性向75%以上、配当性向55%以上

2025年度業績予想サマリー 前年同期比

(億円)

	2024年度 実績					2025年度 予想 (2025年11月発表)					前年同期比				
	上期	3Q	4Q	下期	年間	上期 実績	3Q	4Q	下期	年間	上期	3Q	4Q	下期	年間
売上高	1,182	566	766	1,332	2,514	1,301	595	826	1,421	2,722	+119 (+10%)	+29	+60	+89 (+7%)	+208 (+8%)
営業利益	283	128	157	285	568	296	120	174	294	590	+13 (+4%)	-8	+17	+9 (+3%)	+22 (+4%)
営業外損益	-4	26	-10	16	12	2	-6	4	-2	0	+6	-32	+14	-18	-12
為替差損益	-8	18	-12	6	-2	-4	-8	-8	-16	-20	+4	-26	+4	-22	-18
経常利益	279	154	147	301	580	298	114	178	292	590	+19 (+7%)	-40	+31	-9 (-3%)	+10 (+2%)
特別損益	8	0	7	7	15	0	0	0	0	0	-8	0	-7	-7	-15
純利益※1	205	112	113	225	430	228	83	129	212	440	+23 (+11%)	-29	+16	-13 (-6%)	+10 (+2%)
EBITDA※2	345	167	200	367	712	366	-	-	383	749	+21	-	-	+16	+37
EPS(円/株)	148.78	81.49	82.99	164.48	313.26	168.45	-	-	159.77	328.22	+19.67	-	-	-4.71	+14.96 (+5%)
配当(円/株)	70	-	-	104	174	70	-	-	110	180	0	-	-	+6	+6
配当性向(%)	-	-	-	-	55.5%	-	-	-	-	54.8%	-	-	-	-	-0.7pt
配当総額	96	-	-	142	238	94	-	-	148	242	-2	-	-	+6	+4
売上高営業利益率	24.0%	22.5%	20.6%	21.4%	22.6%	22.8%	20.2%	21.1%	20.7%	21.7%	-1.2pt	-2.3pt	+0.5pt	-0.7pt	-0.9pt
ROE	-	-	-	-	18.7%	-	-	-	-	18.5%	-	-	-	-	-0.2pt
為替レート(円/ドル)	153	152	153	152	153	146	145	145	145	146	-	-	-	-	-

※1 純利益は、親会社株主に帰属する純利益を指す ※2 EBITDA = 営業利益 + 減価償却費

2025年度業績予想サマリー 前回業績予想比

(億円)

	2025年度 予想 (2025年5月発表)			2025年度 予想 (2025年11月発表)			前回業績予想比		
	上期	下期	年間	上期実績	下期	年間	上期	下期	年間
売上高	1,219	1,403	2,622	1,301	1,421	2,722	+82 (+7%)	+18 (+1%)	+100 (+4%)
営業利益	283	293	576	296	294	590	+13 (+5%)	+1 (0%)	+14 (+2%)
営業外損益	-12	9	-3	2	-2	0	+14	-11	+3
為替差損益	-14	0	-14	-4	-16	-20	+10	-16	-6
経常利益	271	302	573	298	292	590	+27 (+10%)	-10 (-3%)	+17 (+3%)
特別損益	0	0	0	0	0	0	0	0	0
純利益※1	206	225	431	228	212	440	+22 (+11%)	-13 (-6%)	+9 (+2%)
EBITDA※2	353	380	733	366	383	749	+13	+3	+16
EPS(円/株)	152.52	166.91	319.43	168.45	159.77	328.22	+15.93	-7.14	+8.79
配当(円/株)	70	106	176	70	110	180	0	+4	+4
配当性向(%)	-	-	55.1%	-	-	54.8%	-	-	-0.3pt
配当総額	95	142	237	94	148	242	-1	+6	+5
売上高営業利益率	23.2%	20.9%	22.0%	22.8%	20.7%	21.7%	-0.4pt	-0.2pt	-0.3pt
ROE	-	-	18.1%	-	-	18.5%	-	-	+0.4pt
為替レート(円/ドル)	145	145	145	146	145	146	-	-	-

※1 純利益は、親会社株主に帰属する純利益を指す ※2 EBITDA = 営業利益 + 減価償却費

営業利益の増減分析

下期

2025年度 予想 (2025年11月発表)	2024年度 実績	前年同期比
294 億円	285 億円	+9 億円(+3%)
化学品	前年同期比 +2億円	基礎化学品増収により増益
機能性材料	前年同期比 -1億円	半導体・無機増収も、固定費等※1増加により若干減益
農業化学品	前年同期比 +25億円	フルララネル・グレーシア・ベルダー等の増収により増益
ヘルスケア	前年同期比 +2億円	リバロ・ファインテックで若干減収も、固定費等減少により増益

通期

2025年度 予想 (2025年11月発表)	2024年度 実績	前年同期比	前回予想 (2025年5月発表)	前回業績予想比
590 億円	568 億円	+22 億円(+4%)	576 億円	+14 億円
化学品	前年同期比 +4億円	基礎化学品・ファインケミカル増収により増益	ファインケミカル上ぶれも、基礎化学品下ぶれにより利益下ぶれ	
	業績予想比 4億円下ぶれ			
機能性材料	前年同期比 +28億円	半導体・無機・ディスプレイ増収により増益	半導体・無機上ぶれにより利益上ぶれ	
	業績予想比 12億円上ぶれ			
農業化学品	前年同期比 +1億円	フルララネル・ベルダー・アルテア・グレーシア等増収に、固定費等増加が加わり、若干増益	ライメイ・ベルダー・アルテア等上ぶれにより利益上ぶれ	
	業績予想比 7億円上ぶれ			
ヘルスケア	前年同期比 -4億円	ファインテック減収により減益	リバロ増収により若干利益上ぶれ	
	業績予想比 1億円上ぶれ			

※1 固定費等には在庫変動影響を含む

営業外損益・特別損益の内訳 前年同期比

(億円)

	2024年度 実績			2025年度 予想 (2025年11月発表)			前年同期比		
	上期	下期	年間	上期 実績	下期	年間	上期	下期	年間
受取利息・配当金	5.9	13.5	19.4	11.7	12.0	23.7	+5.8	-1.5	+4.3
持分法投資損益	1.4	9.2	10.6	1.6	8.6	10.2	+0.2	-0.6	-0.4
為替差損益※1	-8.3	6.8	-1.5	-4.5	-15.2	-19.7	+3.8	-22.0	-18.2
支払利息	-3.5	-3.0	-6.5	-2.2	-2.9	-5.1	+1.3	+0.1	+1.4
固定資産処分損他	0.5	-10.6	-10.1	-4.6	-5.0	-9.6	-5.1	+5.6	+0.5
営業外損益	-4.0	15.9	11.9	2.0	-2.5	-0.5	+6.0	-18.4	-12.4
特別利益	8.2	45.1	53.3	0.0	0.0	0.0	-8.2	-45.1	-53.3
特別損失	0.0	-38.8	-38.8	0.0	0.0	0.0	0.0	+38.8	+38.8
特別損益	8.2	6.3	14.5	0.0	0.0	0.0	-8.2	-6.3	-14.5

※1 為替レート(円/ドル): 24/3末 151.40、24/9末 142.82、25/3末 149.53、25/6末 144.82、25/9末 148.89

営業外損益・特別損益の内訳 前回業績予想比

(億円)

	2025年度 予想 (2025年5月発表)			2025年度 予想 (2025年11月発表)			前回業績予想比		
	上期	下期	年間	上期 実績	下期	年間	上期	下期	年間
受取利息・配当金	7.5	11.6	19.1	11.7	12.0	23.7	+4.2	+0.4	+4.6
持分法投資損益	3.7	7.3	11.0	1.6	8.6	10.2	-2.1	+1.3	-0.8
為替差損益※1	-14.0	0.0	-14.0	-4.5	-15.2	-19.7	+9.5	-15.2	-5.7
支払利息	-3.2	-2.9	-6.1	-2.2	-2.9	-5.1	+1.0	0.0	+1.0
固定資産処分損他	-5.7	-7.6	-13.3	-4.6	-5.0	-9.6	+1.1	+2.6	+3.7
営業外損益	-11.7	+8.4	-3.3	2.0	-2.5	-0.5	+13.7	-10.9	+2.8
特別利益	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
特別損失	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
特別損益	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

※1 為替レート(円/ドル): 24/3末 151.40、24/9末 142.82、25/3末 149.53、25/6末 144.82、25/9末 148.89

2025年度年間予想のフリー・キャッシュ・フローは401億円、前年同期比15億円の減少

(億円)

	2024年度 実績		2025年度 予想 (2025年11月発表)		前年同期比	2025年度 年間予想 (2025年5月発表)
	上期	年間	上期実績	年間	年間	
営業活動によるキャッシュ・フロー	462	592	487	619	+27	552
税金等調整前純利益	288	595	298	590	-5	573
特別損益(マイナスは益)	-8	-15	0	0	+15	0
減価償却費※1	62	144	70	159	+15	157
法人税等の支払	-58	-126	-95	-178	-52	-167
運転資金増減他	178	-6	214	48	+54	-11
投資活動によるキャッシュ・フロー	-71	-176	-81	-218	-42	-213
設備投資※2	-95	-176	-91	-215	-39	-215
投資有価証券購入・売却	-1	-2	-1	-2	0	-2
その他	25	2	11	-1	-3	4
フリー・キャッシュ・フロー	391	416	406	401	-15	339
財務活動によるキャッシュ・フロー	-311	-357	-350	-359	-2	-317
株主還元(配当)	-130	-227	-143	-236	-9	-341
株主還元(自己株式取得)	-50	-115	-65	-105	+10	
有利子負債増減	-130	-15	-142	-18	-3	24
その他	0	0	0	0	0	0
現金及び現金同等物に係る換算差額	-3	-11	12	0	+11	0
現金及び現金同等物の増減額	78	48	68	42	-6	22
現金及び現金同等物の残高	305	275	343	317	+42	297

※1 のれん償却費を含む

※2 無形資産を含む

貸借対照表

(億円)

	2024年9月末	2025年3月末	2025年9月末	前期末比
流動資産	1,902	2,104	1,969	-135
現預金	304	275	343	+68
売上債権	690	891	739	-152
たな卸資産	814	801	796	-5
その他	94	137	91	-46
固定資産	1,212	1,204	1,253	+49
有形固定資産	773	724	758	+34
無形固定資産	106	135	128	-7
投資有価証券	254	244	265	+21
その他	79	101	102	+1
資産合計	3,114	3,308	3,222	-86

	2024年9月末	2025年3月末	2025年9月末	前期末比
負債	798	946	809	-137
買入債務	176	199	206	+7
借入金、社債、CP	284	405	261	-144
その他	338	342	342	0
純資産	2,316	2,362	2,413	+51
株主資本※1	2,165	2,229	2,251	+22
その他有価証券評価差額金	80	70	86	+16
為替換算調整勘定	31	18	29	+11
非支配株主持分	30	29	33	+4
退職給付に係る調整累計額	10	16	14	-2
負債純資産合計	3,114	3,308	3,222	-86

自己資本比率	73.4%	70.5%	73.9%
ネットD/Eレシオ※2	-0.01倍	0.06倍	-0.04倍

投資有価証券(固定資産)の内訳

	2024年9月末	2025年3月末	2025年9月末	前期末比
上場株式※3 (単体ベース保有銘柄数)	169 (24)	156 (24)	179 (24)	+23 (0)
非上場株式	21	23	23	0
関係会社株式	64	65	63	-2
合計	254	244	265	+21

純資産に占める 政策保有株式の割合※4	7.5%	6.9%	7.6%
------------------------	------	------	------

参考

2018年3月末
300
(55)
17
68
385
17.0%

※1 株主資本増減 +22 = 純利益228 - 配当その他206 ※2 ネットD/Eレシオ = (借入金、社債、CP - 現金預金) / 株主資本

※3 25/3末 156 + 取得0 + 評価差額 + 23 = 25/9末 179 ※4 政策保有株式割合 = 政策保有株式(単体ベース、上場株 + 非上場株) / 純資産(連結ベース)

セグメント別 設備投資・減価償却費・研究開発費

設備投資および減価償却費は、コア成長事業における製造能力増強(主に海外)により近年増加
研究開発費は、半導体を中心とした機能性材料と農業化学品にて増加基調

(億円)

	設備投資※1・7						減価償却費※2・7						研究開発費※7・8					
	2021	2022	2023	2024	2025予 (5月発表)	2025予 (11月発表)	2021	2022	2023	2024	2025予 (5月発表)	2025予 (11月発表)	2021	2022	2023	2024	2025予 (5月発表)	2025予 (11月発表)
化学品※3	43	28	46	52	55	40	25	25	27	29	31	29	3	3	3	3	3	3
機能性材料※4	54	90	91	44	88	117	39	46	60	65	66	65	70	76	82	83	101	104
(うち、NCK)※4	13	50	57	5	4	9	5	7	23	31	19	21	5	5	8	7	6	7
農業化学品※5	17	59	51	38	24	19	27	28	34	29	39	39	42	43	43	45	50	49
ヘルスケア※6	7	5	5	4	7	8	4	4	4	4	5	5	6	4	4	6	7	6
卸売	0	1	0	3	4	1	1	0	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0
その他	3	11	9	35	37	30	6	7	12	16	20	20	39	42	41	54	63	59
合計	124	194	202	176	215	215	102	110	138	144	162	159	160	168	173	191	224	221

※1 設備投資額:キャッシュ・フローベース

※2 減価償却法

国内 ディスプレイ材料・半導体材料: 4年定率(初年度50%を償却)、その他: 8年定率(初年度25%を償却)

海外 NCK: 6年定率(初年度33%を償却)、NBR: 10年定額

※3 設備投資 2024年 富山工場 製造設備(10億円)、2025年予想(5月発表) 富山工場 製造設備(9億円)を含む

※4 設備投資 2022年 NCK半導体新工場(46億円)、2023年 NCK半導体新工場(47億円)、2025年予想(5月発表) 半導体研究設備・機器(32億円)、
2025年予想(11月発表) 半導体研究設備・機器(40億円)、半導体サプライチェーン強化(15億円)を含む

※5 設備投資 2022年 NBR 第1期工事(43億円)、2023年 小野田工場 製造設備(26億円)、2024年 小野田工場 製造設備(18億円)を含む

減価償却費 2024年 一過性要因の11億円減少を含む

※6 設備投資 2022年4月に組織改定を実施。2021年は旧医薬品セグメント、それ以降はその他を含む

※7 設備投資、減価償却費、研究開発費 2025年度よりDXおよび企画本部の一部においてセグメント区分を変更(p63参照)、2024年も区分変更後の数値に置き換え済み

※8 研究開発費 2025年度から集計方法の変更により企画本部の一部経費を研究開発費に含む。2024年も区分変更後の数値に置き換え済み

Contents

01

2025年度上期 連結決算報告

P3

02

2025年度通期 業績予想

P8

● 03

セグメント概況

P18

04

ESGトピックス

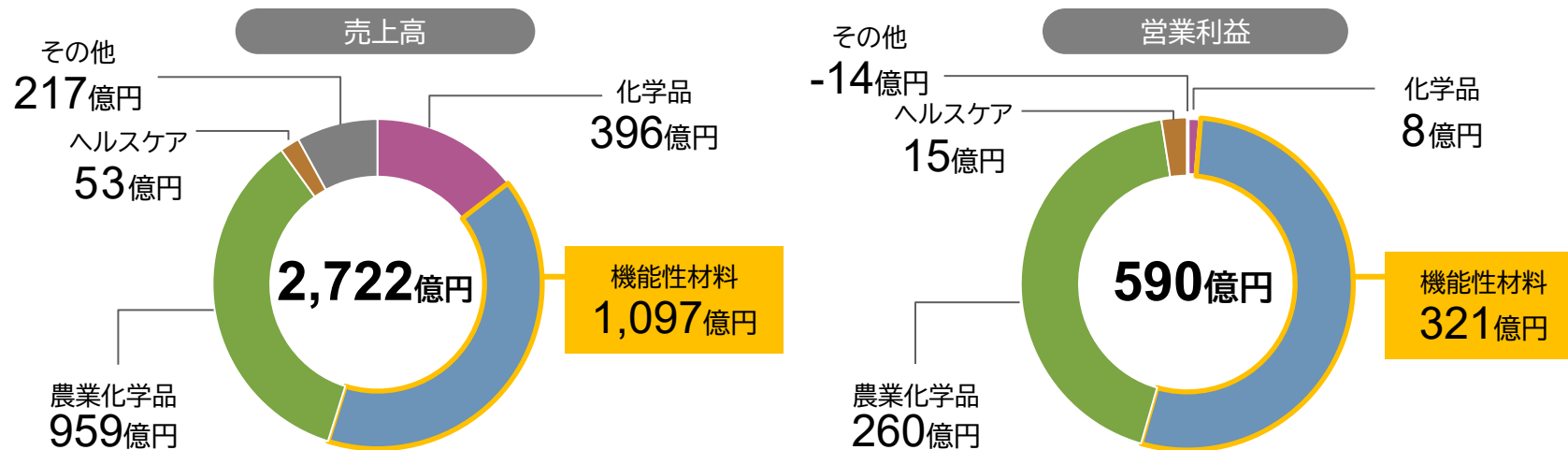
P46

05

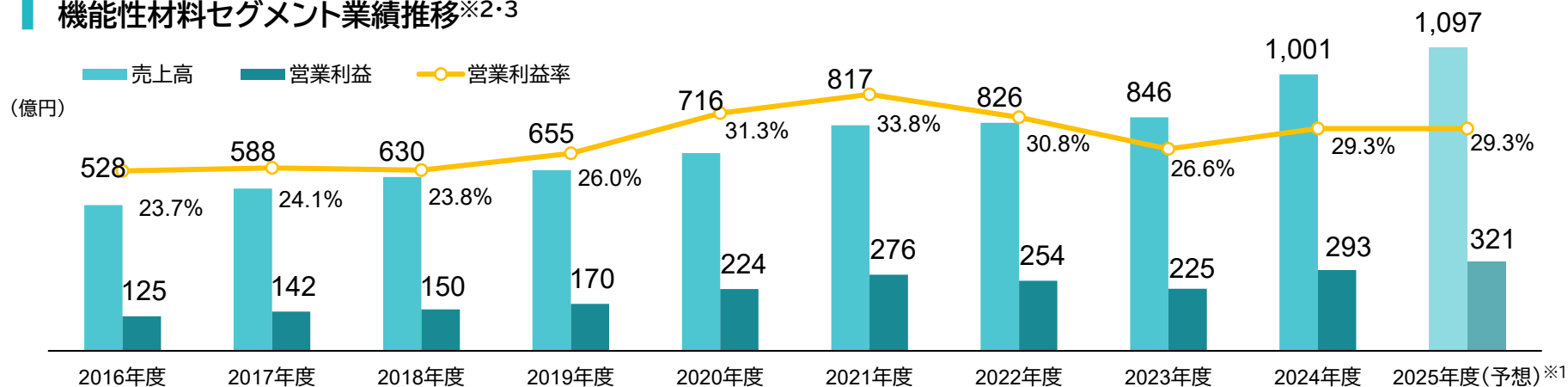
参考資料

P51

2025年度セグメント別業績予想※1



機能性材料セグメント業績推移※2・3



※1 予想は2025年11月発表

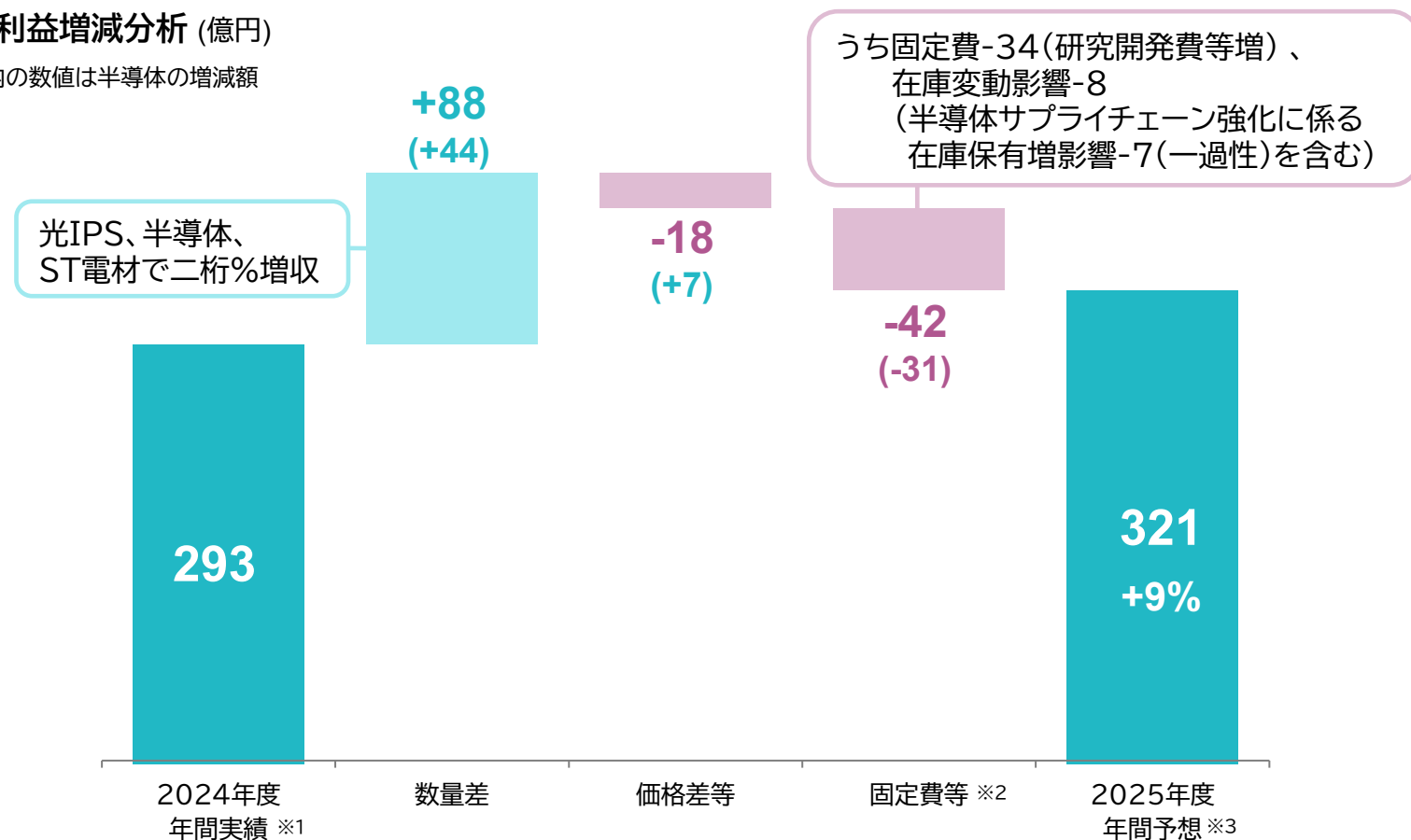
※2 2025年度より新方式セグメント別営業利益。2024年度実績はセグメント区分変更後の数値に置き換え済み(p63参照)

※3 2022年4月に組織改定(ヘルスケアおよび企画本部)を実施。2020年度以前は組織改定前、2021年度以降は改定後ベース

- 2025年度は、価格差等の減益要因や半導体の成長投資に伴う固定費等増加があるも、半導体を中心に全てのサブセグメントでの数量増加が寄与し、増益を見込む

営業利益増減分析 (億円)

括弧内の数値は半導体の増減額



※1 2025年度より新方式セグメント別営業利益。2024年度実績はセグメント区分変更後の数値に置き換え済み(p63参照)

※2 固定費等には在庫変動影響を含む

※3 予想は2025年11月発表

- ディ스플레이材料は、2025年度上期で7%増収、業績予想比でも上ぶれ。2025年度年間で2%増収予想
- 半導体材料は、2025年度上期で18%増収、業績予想比でも上ぶれ。2025年度年間で16%増収予想
- 無機コロイドは、2025年度上期で8%増収、業績予想比でも上ぶれ。2025年度年間で7%増収予想

主要製品	2025年度 予想(2025年5月発表)					2025年度 予想(2025年11月発表)				
	前年同期比					前年同期比				
	1Q	2Q	上期	下期	年間	1Q実績	2Q実績	上期実績	下期	年間
ディスプレイ材料合計	+10%	+1%	+6%	+1%	+3%	+8%	+5%	+7%	-3%	+2%
半導体材料合計	+10%	+7%	+9%	+9%	+9%	+14%	+21%	+18%	+15%	+16%
ARC®	+3%	0%	+2%	+3%	+2%	+8%	+14%	+11%	+10%	+11%
多層材料	+14%	+15%	+14%	+12%	+13%	+22%	+45%	+34%	+19%	+26%
EUV材料※1	+17%	+3%	+10%	+11%	+10%	+20%	+9%	+14%	+43%	+28%
無機コロイド合計	+7%	+6%	+7%	+3%	+5%	+4%	+13%	+8%	+7%	+7%
機能性材料セグメント合計	+9%	+5%	+7%	+5%	+6%	+10%	+14%	+12%	+7%	+10%

※1 EUV材料：EUV向け下層膜とSi-HMの合計

(億円)

	2024年度 実績			2025年度 予想 (2025年11月発表)			前年同期比		
	上期	下期	年間	上期実績	下期	年間	上期	下期	年間
売上高	486	515	1,001	544	553	1,097	+58	+38	+96
営業利益	145	148	293	174	147	321	+29	-1	+28

固定費等【上期】増加10億円、うち固定費8億円、在庫変動影響2億円
【年間】増加42億円、うち固定費34億円、在庫変動影響8億円

【下期】増加32億円、うち固定費26億円、在庫変動影響6億円

【上期】【年間】増収・増益

【下期】減収・減益

ディスプレイ

光IPS

【上期】【下期】【年間】
増収（大型モニター向け増収）

ラビング
IPS

【上期】【年間】減収
【下期】横ばい

VA

【上期】【下期】【年間】減収

【上期】【下期】【年間】増収・増益

先端世代を中心に増収、顧客稼働増

ARC®

【上期】【下期】【年間】増収

多層材料

【上期】【下期】【年間】増収

EUV材料

【上期】【下期】【年間】増収

三次元実装材料

【上期】【下期】【年間】増収

半導体

固定費等

【上期】増加8億円

【下期】増加23億円（うち固定費17億円、在庫変動影響6億円）

【年間】増加31億円（うち固定費25億円、在庫変動影響6億円）

無機
コロイド

【上期】【年間】増収・増益

【下期】増収・減益

【年間】スノーテックス（研磨剤）、オイル&ガス材料増収

※ 2024年度実績はセグメント区分変更後の数値に置き換え済み(p63参照)

(億円)

	2025年度 予想 (2025年5月発表)			2025年度 予想 (2025年11月発表)			前回業績予想比		
	上期	下期	年間	上期実績	下期	年間	上期	下期	年間
売上高	520	540	1,060	544	553	1,097	+24	+13	+37
営業利益	163	146	309	174	147	321	+11	+1	+12

固定費等【上期】上ぶれ5億円(減益要因)、うち固定費下ぶれ1億円(増益要因)、在庫変動影響6億円(減益要因)

【年間】上ぶれ19億円(減益要因)、うち固定費上ぶれ5億円(減益要因)、在庫変動影響14億円(減益要因)

【上期】売上高・営業利益上ぶれ
【年間】売上高下ぶれ・営業利益上ぶれ

ディスプレイ

光IPS 【上期】【年間】売上高上ぶれ

ラビング
IPS 【上期】【年間】売上高予想通り

VA 【上期】【年間】売上高下ぶれ

【上期】【年間】売上高・営業利益上ぶれ

先端世代を中心に市場回復、顧客稼働増

ARC® 【上期】【年間】売上高上ぶれ

多層材料 【上期】【年間】売上高上ぶれ

EUV材料 【上期】【年間】売上高上ぶれ

三次元実装材料 【上期】【年間】売上高下ぶれ

半導体

固定費等

【上期】上ぶれ8億円(減益要因)

【年間】上ぶれ20億円(減益要因)

(うち固定費上ぶれ8億円(NCK出荷増に伴うコスト増等)、
在庫変動影響上ぶれ12億円(減益要因、半導体サプライチェーン
強化にかかる在庫保有増影響7億円(一過性)を含む)

【上期】【年間】売上高・営業利益上ぶれ

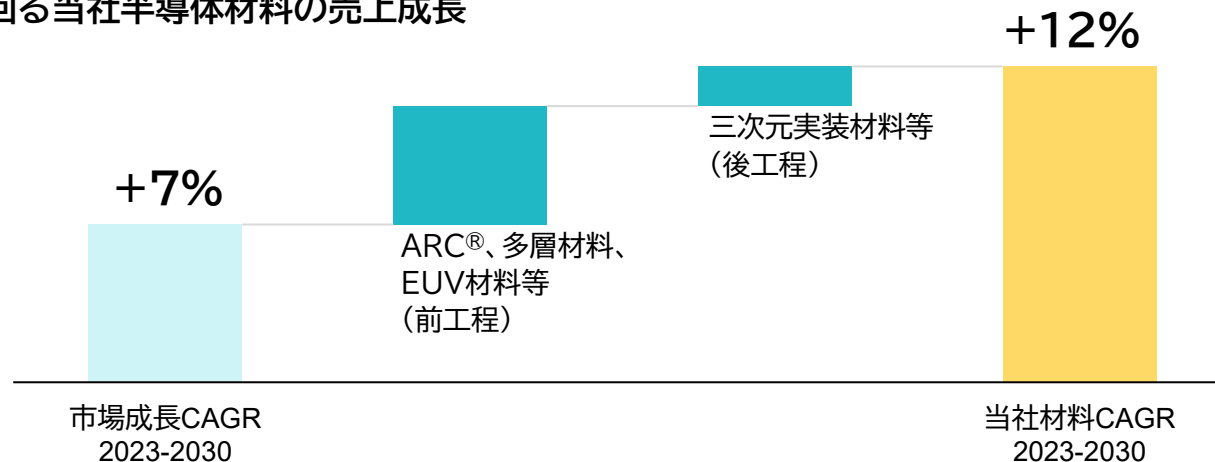
【年間】スノーテックス(特に研磨剤) 売上高上ぶれ

無機
コーティング

- 当社半導体材料の売上高成長率は+12%(2023-2030年CAGR)と、市場成長率+7%を上回る計画
- AIサーバー向け等の最先端・先端世代において、当社材料は大きく伸長。世代の移行に伴い、材料の使用層数は増加傾向(最先端・先端向けの売上構成比)

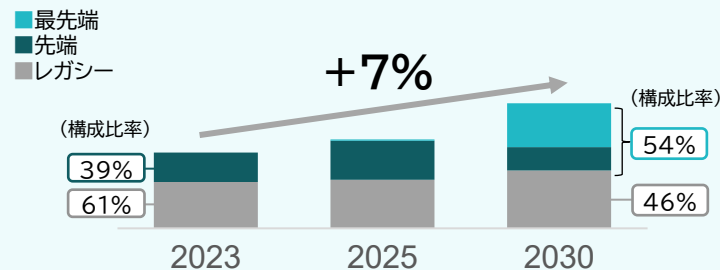
ARC®	2023年 約35% → 2030年 約50% (CAGR+12~13%)
多層材料	2023年 約40% → 2030年 約70% (CAGR+24~25%)

市場成長を上回る当社半導体材料の売上成長



半導体市場の成長予測

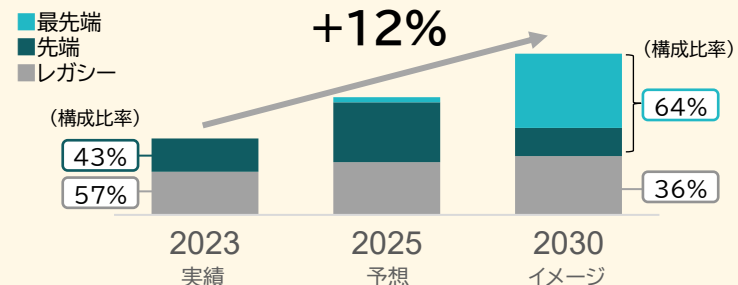
[縦軸] ウエハ枚数(百万枚) * 12インチウェハ換算 (出典: TechInsights Inc.)



・半導体市場全体 +7%(2023-2030年CAGR)
 うち最先端&先端 +13%、レガシー +3%

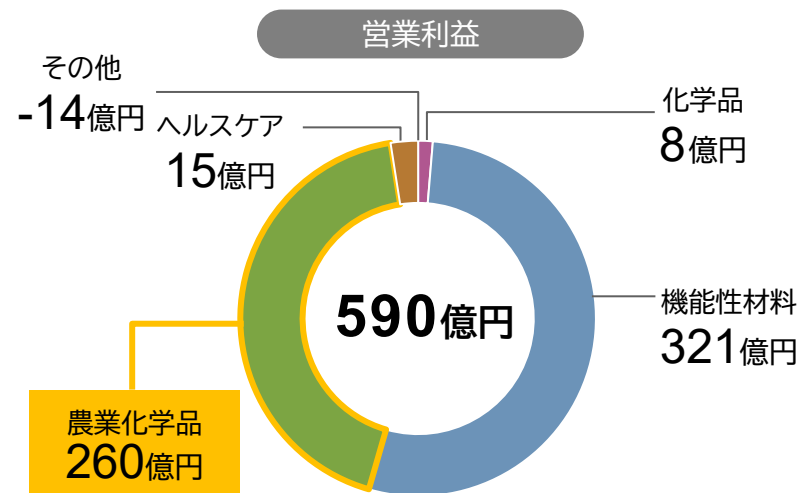
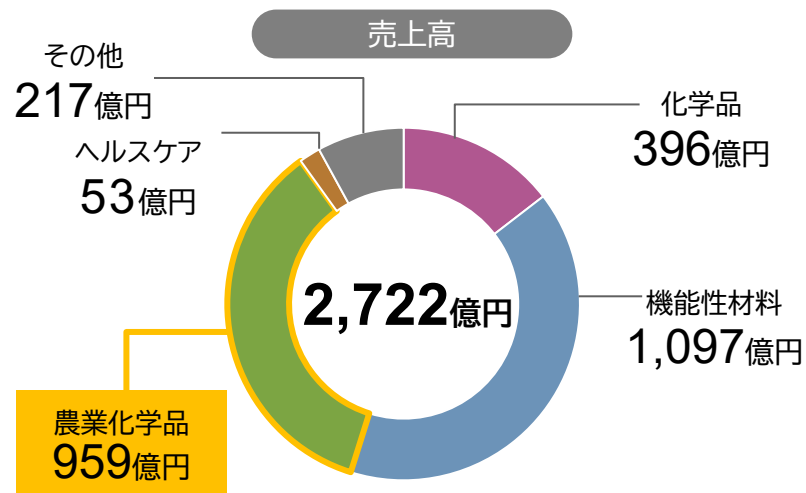
当社半導体材料の売上高予想

[縦軸] 売上高(億円)



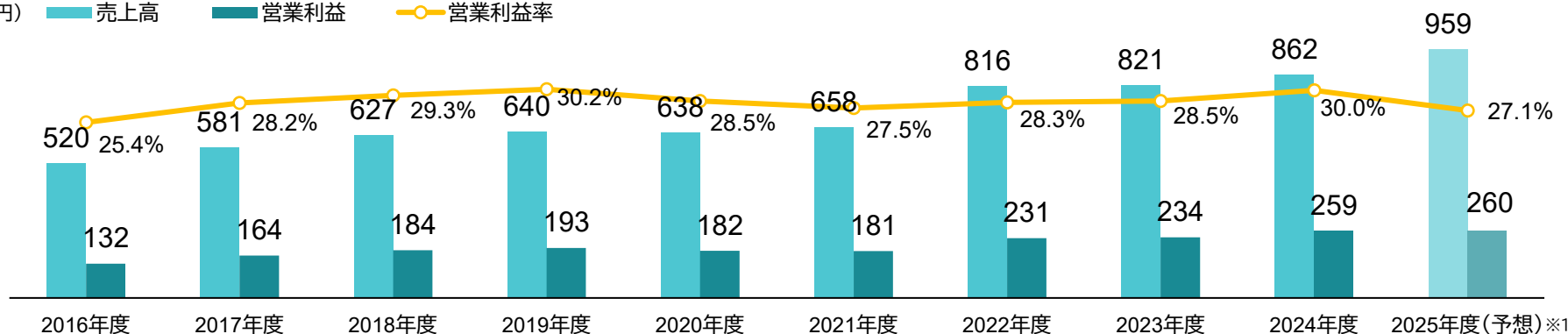
・当社半導体材料 +12%(2023-2030年CAGR)
 うち最先端&先端 +17%~18%、レガシー +4%~5%

2025年度セグメント別業績予想※1



農業化学品セグメント業績推移※2・3

(億円) 売上高 営業利益 営業利益率



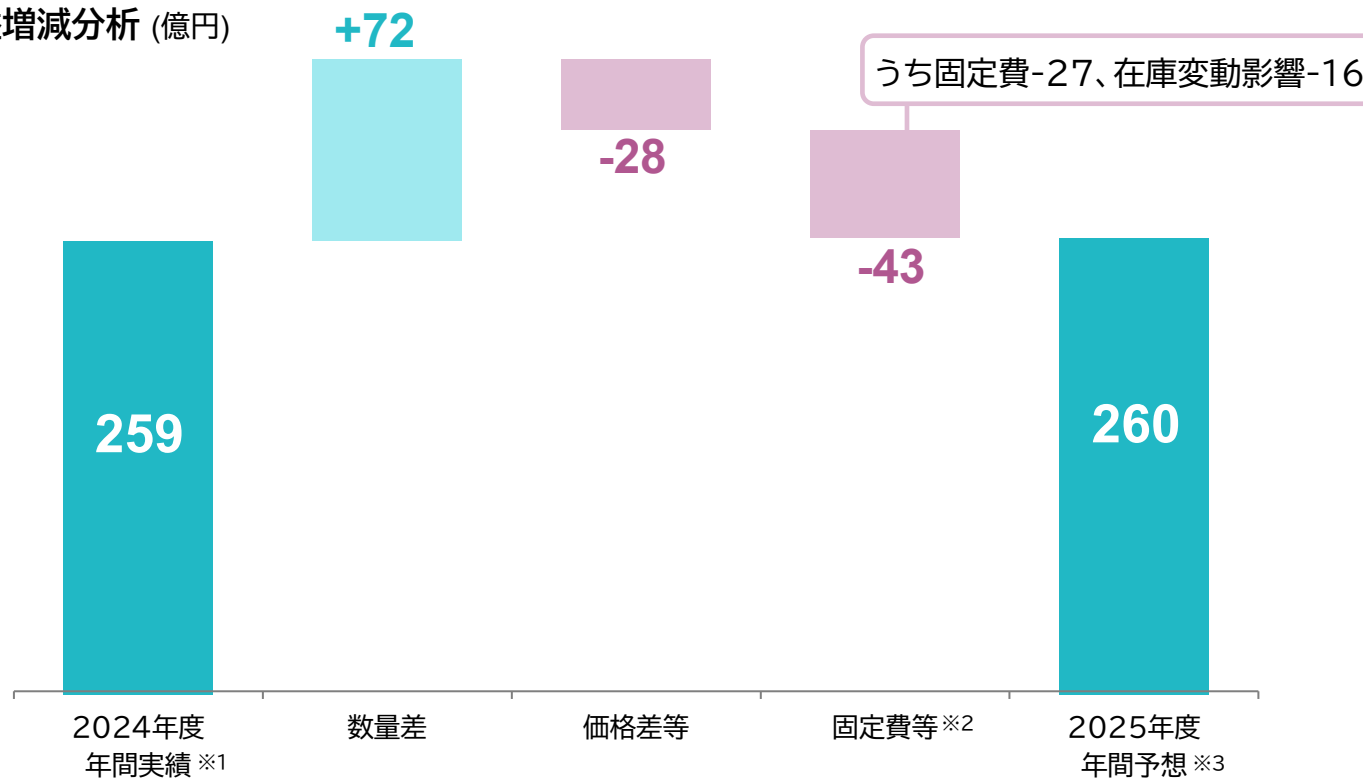
※1 予想は2025年11月発表

※2 2025年度より新方式セグメント別営業利益。2024年度実績はセグメント区分変更後の数値に置き換え済み(p63参照)

※3 2022年4月に組織改定(ヘルスケアおよび企画本部)を実施。2020年度以前は組織改定前、2021年度以降は改定後ベース

- 2025年度は、主要製品全般で数量増加の一方、固定費等増加もあり小幅な増益にとどまる見通し
- 固定費等増加43億円の内訳は以下のとおり
 - 固定費27億円:前期に一過性要因の償却費減少が発生した反動(11億円)、今期新剤開発に伴う研究開発費増
 - 在庫変動影響16億円:前期に原価上昇による在庫評価益が発生した反動、今期出荷増に伴う繰越固定費増

■ 営業利益増減分析 (億円)



※1 2025年度より新方式セグメント別営業利益。2024年度実績はセグメント区分変更後の数値に置き換え済み(p63参照)

※2 固定費等には在庫変動影響を含む

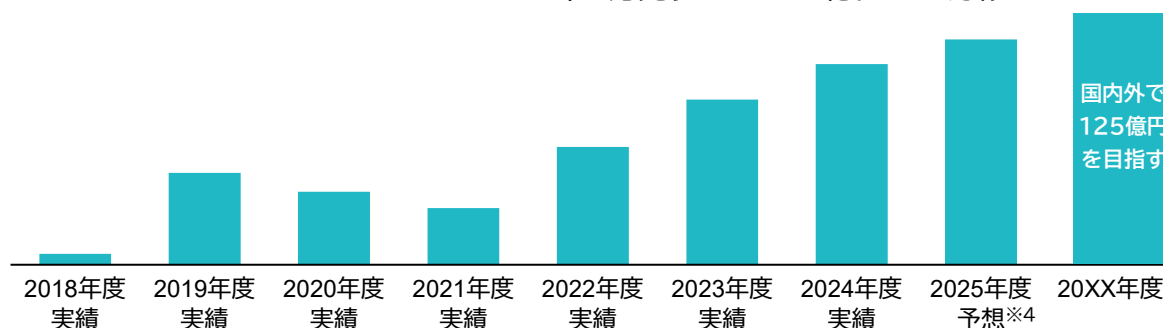
※3 予想は2025年11月発表

■ 2025年度上期で8%増収、業績予想比でも上ぶれ。2025年度年間で11%増収予想

主要製品名 (農薬:2024年度売上高順)		種類	2025年度 予想(2025年5月発表)			2025年度 予想(2025年11月発表)		
			前年同期比			前年同期比		
			上期	下期	年間	上期実績	下期	年間
農薬	ラウンドアップ※1	除草剤	+8%	+9%	+8%	+2%	+9%	+6%
	アルテア	除草剤	+15%	+2%	+5%	+51%	0%	+12%
	グレーシア	殺虫剤	-27%	+68%	+14%	-17%	+51%	+12%
	ライメイ	殺菌剤	0%	-5%	-3%	+49%	-14%	+14%
	タルガ	除草剤	+15%	-13%	-3%	+45%	-13%	+8%
	パーミット	除草剤	+2%	-8%	-5%	0%	-10%	-7%
	ダイセン	殺菌剤	+15%	+3%	+6%	+25%	+5%	+11%
	ベルダー※2	除草剤	-	+178%	+201%	-	+314%	+417%
動物薬	フルララネル	動物薬	+5%	+25%	+12%	0%	+32%	+12%
セグメント合計※3		-	-1%	+13%	+7%	+8%	+14%	+11%

■ グレーシア売上高

- 当初のピーク時売上高目標100億円を2024年度に達成
- 2025年5月発表にて125億円へ上方修正



※4 2025年11月発表

参考

[ラウンドアップの現状説明会資料](#)

(2020年1月22日発表)

[農業化学品事業説明会資料](#)

(2022年9月28日発表)

※1 ラウンドアップALは、2025年度上期のラウンドアップ売上高全体の31%を占める

※2 ベルダーは、2024年度4Qに上市

※3 セグメント合計は値引きを含む

(億円)

	2024年度 実績			2025年度 予想 (2025年11月発表)			前年同期比		
	上期	下期	年間	上期実績	下期	年間	上期	下期	年間
売上高	392	470	862	423	536	959	+31	+66	+97
営業利益	144	115	259	120	140	260	-24	+25	+1

固定費等 【上期】増加29億円、うち固定費16億円、在庫変動影響13億円 【下期】増加14億円、うち固定費11億円、在庫変動影響3億円
【年間】増加43億円、うち固定費27億円、在庫変動影響16億円

【上期】増収・減益

ラウンドアップ 増収(ML:流通在庫調整の終了により数量増)

アルテア 増収(国内:コメ価格高騰に伴う需要増)

タルガ 増収(輸出:欧州での需要増)

ライメイ 増収(輸出:欧州での需要増)

フルララネル 横ばい(原薬出荷:24年度から一部出荷後ろ倒しにより増収
ロイヤリティ:円高影響・一部特許料率減により減収)

【下期】増収・増益

ラウンドアップ 増収(ML:流通在庫調整の終了により数量増)

グレーシア 増収(国内:拡販、輸出:アジア等での拡販)

バルダー 増収(国内:24年度4Qから上市、25年度拡販)

フルララネル 増収(原薬出荷:増収
ロイヤリティ:一部特許料率減により減収)

【年間】増収・増益

ラウンドアップ 増収(ML:流通在庫調整の終了により数量増)

アルテア 増収(国内:コメ価格高騰に伴う需要増)

グレーシア 増収(国内:拡販、輸出:アジア等での拡販)

ライメイ 増収(輸出:欧州での需要増)

バルダー 増収(国内:24年度4Qから上市、25年度拡販)

フルララネル 増収(原薬出荷:24年度から一部出荷後ろ倒しにより増収
ロイヤリティ:円高影響・一部特許料率減により減収)

※ 2024年度実績はセグメント区分変更後の数値に置き換え済み(p63参照)

(億円)

	2025年度 予想 (2025年5月発表)			2025年度 予想 (2025年11月発表)			前回業績予想比		
	上期	下期	年間	上期実績	下期	年間	上期	下期	年間
売上高	387	533	920	423	536	959	+36	+3	+39
営業利益	117	136	253	120	140	260	+3	+4	+7

【上期】売上高・営業利益上ぶれ

ラウンドアップ	下ぶれ(AL:天候不良により出荷減少)	ライメイ	上ぶれ(輸出:欧州での需要増)
アルテア	上ぶれ(国内:コメ価格高騰に伴う需要増)	フルララネル	下ぶれ(原薬出荷・ロイヤリティともに下ぶれ)
タルガ	上ぶれ(輸出:欧州での需要増)		

【年間】売上高・営業利益上ぶれ

ラウンドアップ	下ぶれ(AL:天候不良により出荷減少)	ライメイ	上ぶれ(輸出:欧州での需要増)
アルテア	上ぶれ(国内:コメ価格高騰に伴う需要増)	ベルダー	上ぶれ(国内:24年度4Qから上市、25年度拡販)
タルガ	上ぶれ(輸出:欧州での需要増)	フルララネル	予想通り(原薬出荷:上ぶれ、ロイヤリティ:下ぶれ)

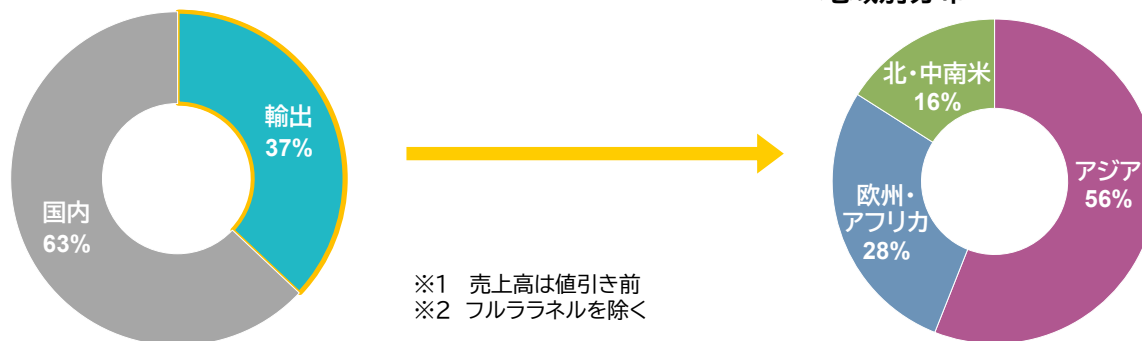
	上市年度	製品名	分類	開発経緯	備考
既存製品	2002	ラウンドアップ	除草剤	買収	米国モンサント社より国内事業を買収、継続成長中
	2008	ライメイ	殺菌剤	自社開発	
	2008	スターマイト	殺虫剤	自社開発	
	2009	パルサー(チフルザミド)	殺菌剤	買収	米国ダウ社より世界事業を買収
	2010	ラウンドアップマックスロードAL	除草剤	自社開発	一般家庭向け希釈済みシャワータイプ除草剤。2016年AIⅡ、2017年AIⅢ上市
	2011	アルテア	除草剤	自社開発	水稲用除草剤、2011年韓国で上市、2012年日本で上市
	2013	フルララネル	動物用医薬品原薬	自社開発	米国MAH社※1向けにブラベクト®原薬として出荷開始
	2014	ブラベクト®※2	ペット動物用医薬品	-	2014年4月欧州、6月米国、15年7月日本で上市
	2017	トランスフォーム™/エクシード™ /ビレスコ™	殺虫剤	導入	米国ダウ社より導入
新製品・パイプライン	2018	グレーシア	殺虫剤	自社開発	広範囲の重要害虫に有効、ミツバチへの影響が少ない。 2018年韓国、2019年日本、2021年インド・インドネシアで上市以降、順次販売国拡大中(ピーク時売上高目標125億円)
	2019	クインテック(キノキシフェン)	殺菌剤	買収	2019年11月米国コルテバ社より世界事業を買収。果樹野菜のうどんこ病(カビの1種)の発病予防に非常に効果的
	2020	ダイセン(マンゼブ)	殺菌剤	買収	2020年12月米国コルテバ社より日本・韓国事業を買収。 果樹野菜用の保護除菌剤、耐久性に優れる
	2024	ベルダー(ジメスルファゼット) (NC-653)	除草剤	自社開発	イネへの優れた安全性があり、抵抗性ホタルイや難防除雑草クログワイに高い効果を持つ水稲用除草剤(ピーク時売上目標60億円)
	2027	プレシオ(フェンメゾジチアズ) (NC-520)	殺虫剤	共同開発	BASF社との共同開発の新規水稲用殺虫剤。ウンカ類への効果が 高い(混合剤も含めピーク時売上目標25億円)
	2027	未定(イプトリアゾピリド) (NC-656)	除草剤	自社開発	抵抗性イネ科雑草(ヒエ・アゼガヤ)に優れた効果を持つ、当社初の 水稲用茎葉除草剤(ピーク時売上高目標100億円)

新製品群の
ピーク時売上高
目標合計
360億円

※1 MAH社:米国メルク社のアニマルヘルス事業部門、MSD Animal Health 社の略称 ※2 ブラベクト®:MAH社の販売製品名

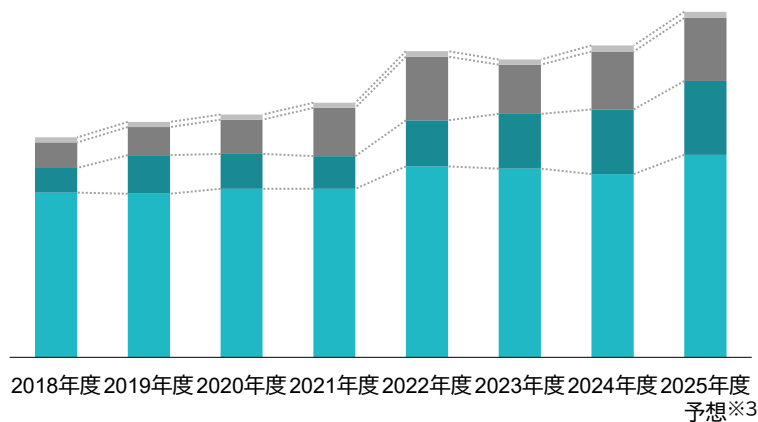
国内農薬販売 第1位(2022年10月～2023年9月)
 農薬売上高(フルララネル除く)は、国内が輸出よりも大きい

農業化学品セグメントの輸出比率(2024年度実績)^{※1・2}

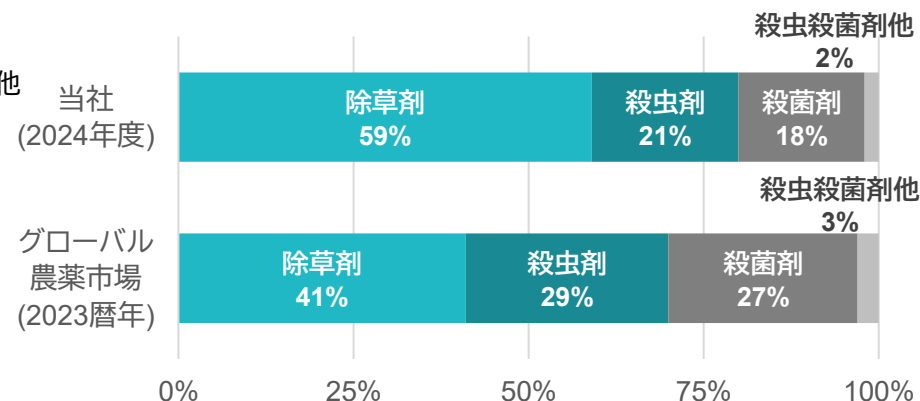


既存剤の拡販、自社開発剤の上市、剤の買収・導入により、製品ポートフォリオの拡充を進める

当社の農薬売上高推移



当社の農薬売上高構成比



※3 2025年11月発表

- 当社が発明した化合物「フルララネル」を有効成分とするブラベクト®シリーズ・エグゾルト®は現在100か国以上で販売中
- ブラベクト®最大の特徴は12週間にわたる効果持続性(競合製品は1か月程度)
- MAH※¹社とのフルララネルの長期供給契約を延長、新規動物用医薬品創出へ向けた共同研究開発を開始(2025年4月11日ニュースリリース)

1. フルララネル(有効成分)

2. ブラベクト® 外部寄生虫薬 (犬・猫用)

3. ブラベクト® 内外部寄生虫薬 (犬・猫用)

4. エグゾルト® (鶏・牛・羊用)



1. フルララネル(Fluralaner)

- ブラベクト®・エグゾルト®の有効成分。当社がMAH社に供給
- これまでのペット用外部寄生虫薬とは異なる新たな作用機序を有している
- 化合物特許
 - 2025年3月に終了するが、多数の国で延長制度あり
 - UK、ドイツ、フランス等一部欧州諸国では、2029年2月まで延長済み、米国は2027年6月まで延長済み

2. ブラベクト® (BRAVECTO®) 外部寄生虫薬

- MAH社が開発したペット用外部寄生虫薬。犬・猫のノミ、マダニの主要種に対し即効性に優れる
- 通常1か月毎に投薬する既存製品より殺虫効果の持続性が長く、12週間※²にわたって持続する
- 犬向けチュアブルタブレット(経口投与製剤)
 - 2014年4月欧州、以降米国、日本等上市
 - 2020年7月1か月剤(子犬向け)米国上市
- 犬、猫向けスポットオン製品(経皮投与製剤)
 - 2016年7月欧州、以降米国、日本等上市
- 犬向け注射剤 (BRAVECTO® Quantum)
 - 12か月※³の効果持続性
 - 2024年6月豪州、以降欧州等上市
 - 2025年8月米国にて上市

3. ブラベクト® (BRAVECTO®) 内外部寄生虫薬

- BRAVECTO® Plus
 - 猫向けスポットオン合剤
 - 2018年7月欧州、以降米国、日本等上市
- BRAVECTO® TriUNO
 - 犬向けチュアブルタブレット(3種合剤)
 - 1か月の効果持続性
 - 2024年10月欧州、中南米にて承認

4. エグゾルト® (EXZOLT®)

- 鶏向けワクモ駆除剤(飲水投与)
 - 2017年欧州、以降韓国、中東、日本等上市
- 牛向け 2022年ブラジル、以降メキシコ上市
- 羊向け 2023年豪州、NZ上市

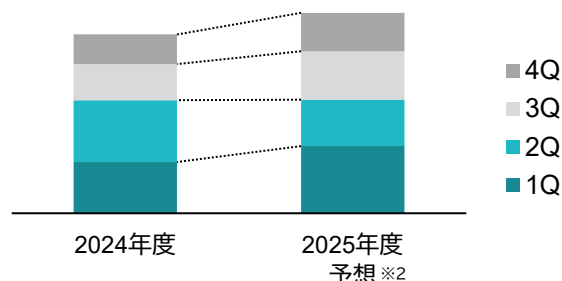
※¹ 米国メルク社のアニマルヘルス事業部門、MSD Animal Health 社の略称※² クリイロコイタマダニは8週間※³ クリイロコイタマダニは11か月

当社のフルララネル売上高の構成

MAH^{※1}社へのフルララネル原薬販売 + MAH社からのランニングロイヤリティ(RR)

2024～2025年度 四半期別売上高推移

(RR収入含む)

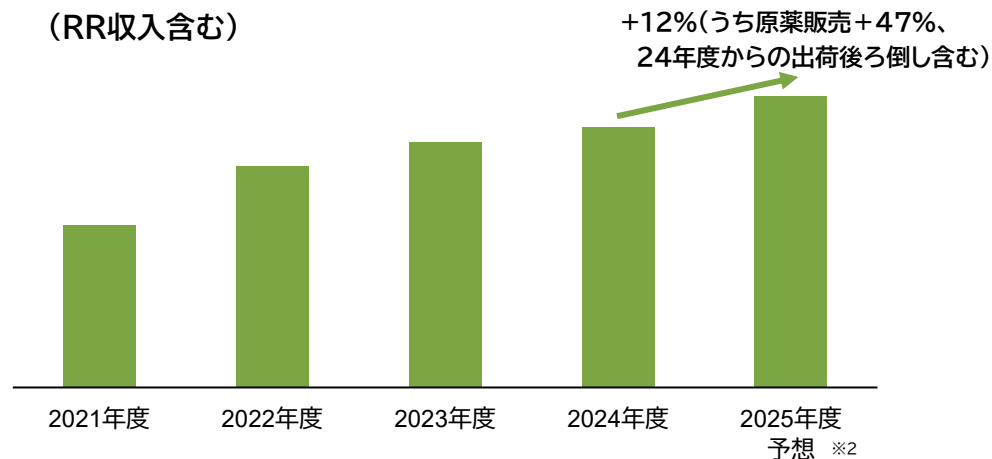


※2 2025年11月時点

MAH社のブラベクト・エグゾルト販売トレンドにより、当社のフルララネル売上高は上期が厚くなる傾向にある

2021～2025年度 売上高推移

(RR収入含む)



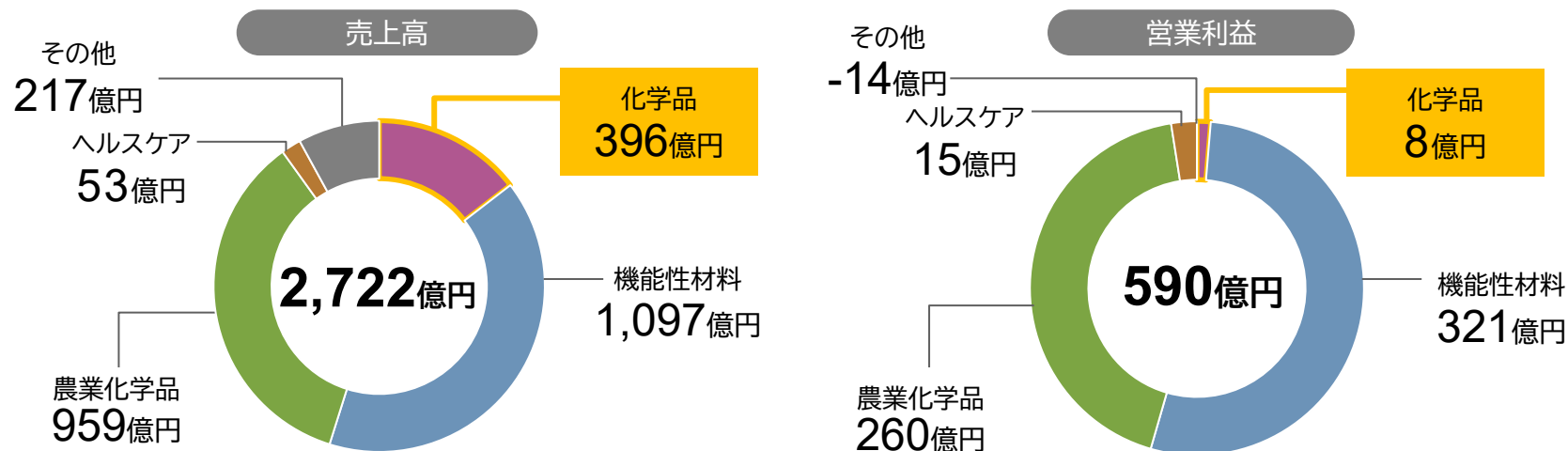
※2 2025年11月時点

- ・2022年度は、2021年度からの出荷後ろ倒しと円安影響により大幅増収。実績為替レートは136円/ドル
- ・2023年度の実績為替レートは145円/ドル
- ・2024年度の実績為替レートは153円/ドル
- ・2025年度予想は前年比+12%、うち原薬販売は2024年度からの出荷後ろ倒しもあり+47%を見込む。想定為替レートは下期145円/ドル

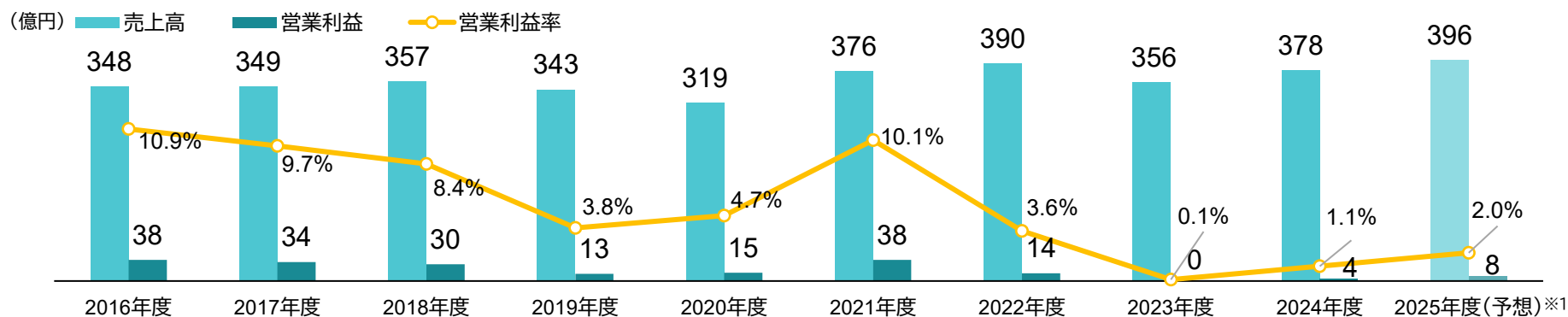
ブラベクト[®]の拡大に向けたMAH社の開発状況

フルララネルを有効成分とするペット向けの新たな内外部寄生虫薬や、既存製品の登録国数の拡大に向けMAH社が開発中

2025年度セグメント別業績予想※1



化学品セグメント業績推移※2・3



※1 予想は2025年11月発表

※2 2025年度より新方式セグメント別営業利益。2024年度実績はセグメント区分変更後の数値に置き換え済み(p63参照)

※3 2022年4月に組織改定(ヘルスケアおよび企画本部)を実施。2020年度以前は組織改定前、2021年度以降は改定後ベース

(億円)

	2024年度 実績			2025年度 予想 (2025年11月発表)			前年同期比		
	上期	下期	年間	上期実績	下期	年間	上期	下期	年間
売上高	179	199	378	188	208	396	+9	+9	+18
ファインケミカル	63	66	129	68	66	134	+5	0	+5
基礎化学品	116	133	249	120	142	262	+4	+9	+13
営業利益	-3	7	4	-1	9	8	+2	+2	+4

【上期】増収・増益

ファインケミカルは、ファインオキシコールと環境化学品で増収
 基礎化学品は、高純度硫酸(半導体需要増)と尿素・アドブルー®で増収

【下期】増収・増益

ファインケミカルは、売上高横ばい
 基礎化学品は、高純度硫酸(半導体需要増)で増収

【年間】増収・増益

ファインケミカルは、環境化学品とファインオキシコールで増収
 基礎化学品は、高純度硫酸(半導体需要増)と尿素・アドブルー®で増収

※ 2024年度実績はセグメント区分変更後の数値に置き換え済み(p63参照)

(億円)

	2025年度 予想 (2025年5月発表)			2025年度 予想 (2025年11月発表)			前回業績予想比		
	上期	下期	年間	上期実績	下期	年間	上期	下期	年間
売上高	191	210	401	188	208	396	-3	-2	-5
ファインケミカル	64	66	130	68	66	134	+4	0	+4
基礎化学品	127	144	271	120	142	262	-7	-2	-9
営業利益	2	10	12	-1	9	8	-3	-1	-4

【上期】売上高・営業利益下ぶれ

ファインケミカルは、ファインオキシコールと環境化学品で売上高上ぶれ

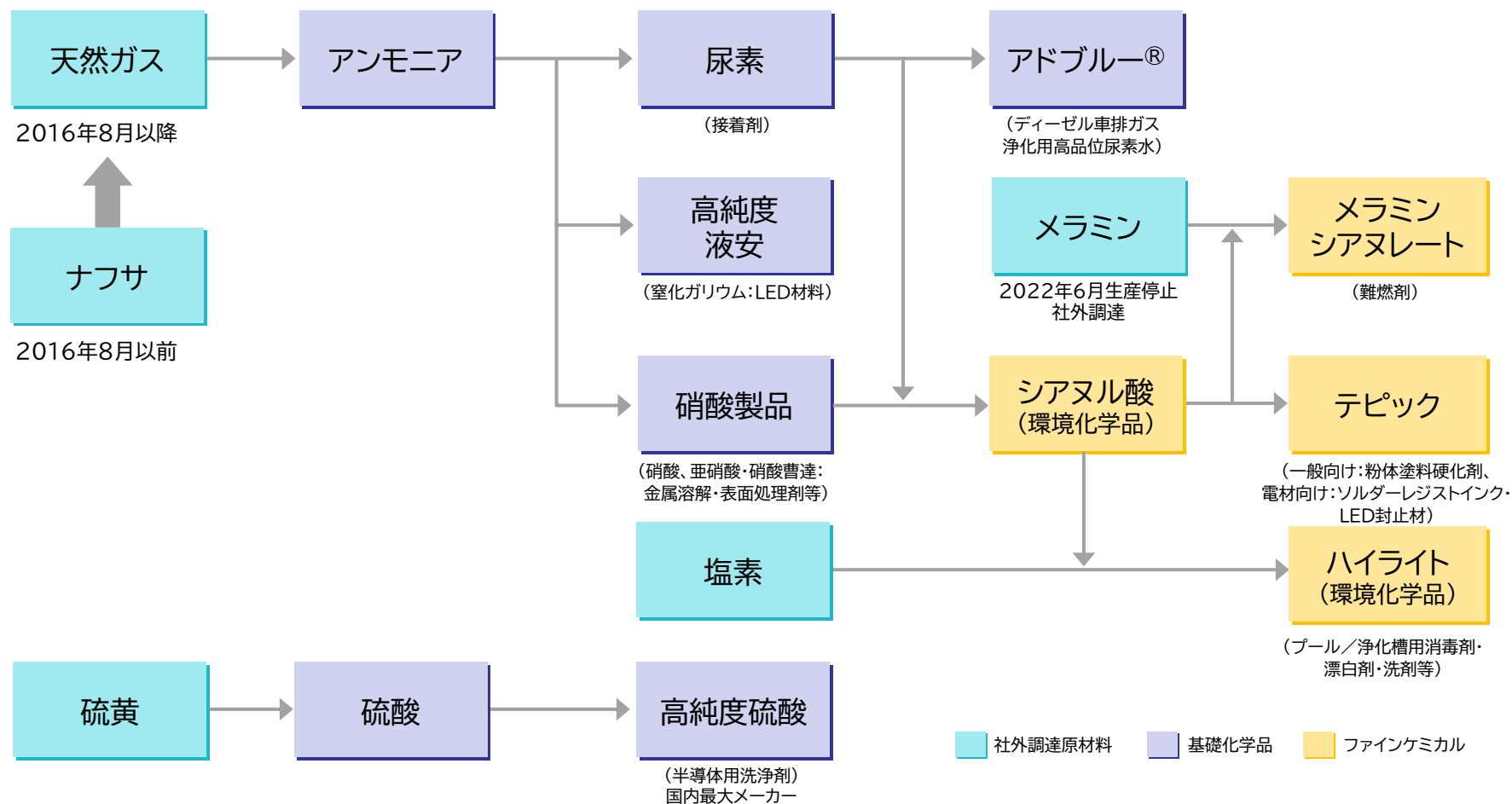
基礎化学品は、硝酸製品(プラントトラブルにより4月に製造一時停止)を中心に売上高下ぶれ

【年間】売上高・営業利益下ぶれ

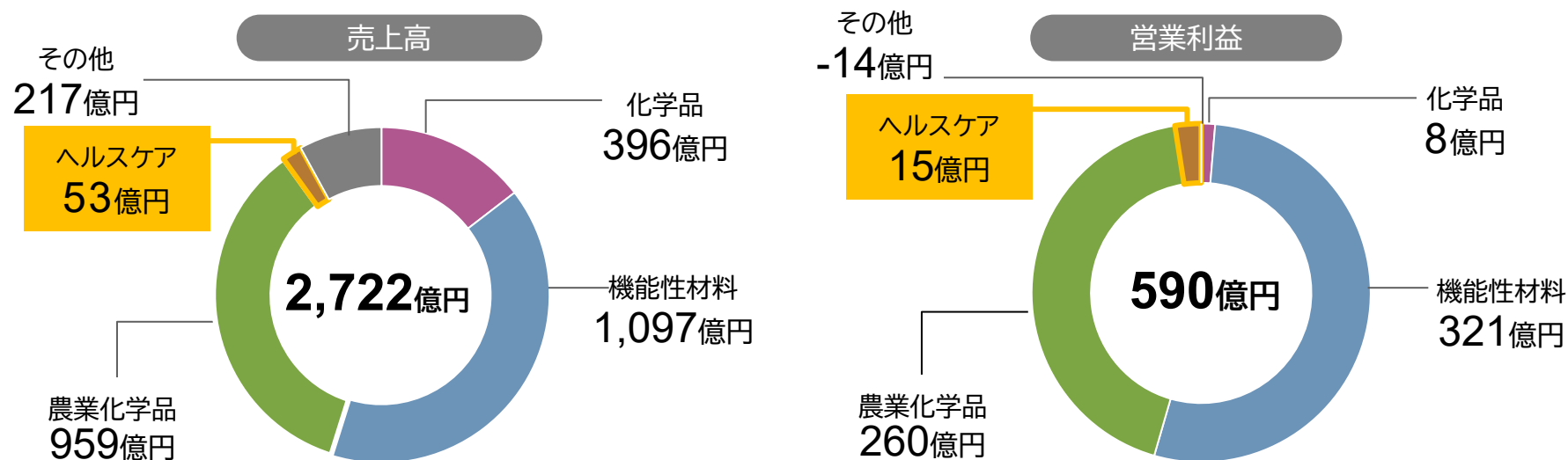
ファインケミカルは、ファインオキシコールと環境化学品で売上高上ぶれ

基礎化学品は、硝酸製品(プラントトラブルにより4月に製造一時停止)を中心に売上高下ぶれ

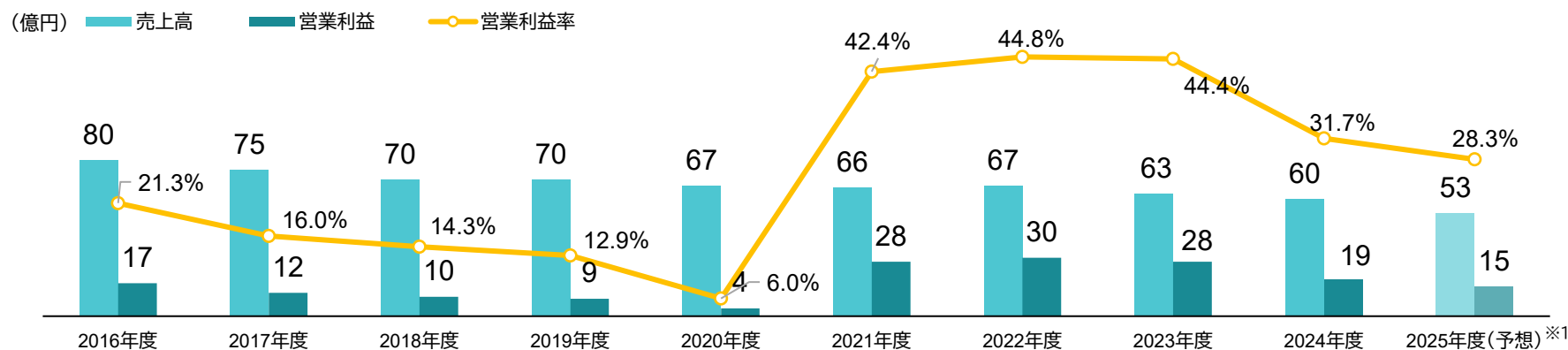
- 主要製品は、アンモニア系と硫酸系
- 2024年度アンモニア国内生産能力シェアはわずか11%
- 規模を追わず、高純度硫酸やテピックなどの高付加価値製品へ注力



2025年度セグメント別業績予想※1



ヘルスケアセグメント業績推移※2・3



※1 予想は2025年11月発表

※2 2025年度より新方式セグメント別営業利益。2024年度実績はセグメント区分変更後の数値に置き換え済み(p63参照)

※3 2022年4月に組織改定(ヘルスケアおよび企画本部)を実施。2020年度以前は組織改定前、2021年度以降は改定後ベース

リバロ

2003年に興和から上市した高コレステロール血症治療薬。現在、世界30か国以上で販売中(当社が原薬を供給)

売上高(原薬販売)の推移

	2021年度	2022年度	2023年度※2	2024年度※3	2025年度 予想 (2025年5月発表)	2025年度 予想 (2025年11月発表)
前年同期比増減率	-17%	0%	-5%	-18%	-13%	-2%
うち国内	+30%	-17%	-3%	-36%	-74%	-77%
うち海外	-28%	+7%	-6%	-12%	+2%	+15%
2012年度比増減率※1	-78%	-78%	-79%	-83%	-85%	-83%

※1 2013年8月 国内物質特許満了。2012年度がリバロ売上高(国内外計)のピーク ※2 2023年11月 米国ジェネリック参入

※3 2024年10月 国内で長期収載品に対する選定療養制度の開始

ファインテック

課題解決受託事業および共同開発型事業として、前臨床から商業生産まで新薬の原薬・中間体製造プロセス研究を受託
特に近年は高活性・高付加価値ジェネリック原薬を中心に新規案件獲得に注力

■ 高付加価値ジェネリック原薬の販売状況

販売開始年度	原薬	用途
2016	マキシカルシトール	尋常性乾癬／二次性副甲状腺機能亢進症治療
2017	エルデカルシトール	骨粗しょう症治療

■ ファインテック売上高の推移 (2014～2024年度)

(億円)

2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度 予想 (2025年5月発表)	2025年度 予想 (2025年11月発表)
23	24	25	26	29	38	42	43	40	42	34	34

(億円)

	2024年度 実績			2025年度 予想 (2025年11月発表)			前年同期比		
	上期	下期	年間	上期実績	下期	年間	上期	下期	年間
売上高	33	27	60	28	25	53	-5	-2	-7
ヘルスケア	8	10	18	10	9	19	+2	-1	+1
ファインテック	25	17	42	19	15	34	-6	-2	-8
営業利益	13	6	19	7	8	15	-6	+2	-4
ヘルスケア	2	2	4	2	2	4	0	0	0
ファインテック	11	5	16	5	6	11	-6	+1	-5

※ 億円未満を四捨五入して表示しており、これにより合算値が合わない場合がある

※ 2024年度実績はセグメント区分変更後の数値に置き換え済み(p63参照)

【上期】減収・減益

ファインテック減収(一部顧客在庫調整)

【下期】減収・増益

固定費等減少により増益

【年間】減収・減益

ファインテック減収(一部顧客在庫調整)

(億円)

	2025年度 予想 (2025年5月発表)			2025年度 予想 (2025年11月発表)			前回業績予想比		
	上期	下期	年間	上期実績	下期	年間	上期	下期	年間
売上高	26	26	52	28	25	53	+2	-1	+1
ヘルスケア	9	9	18	10	9	19	+1	0	+1
ファインテック	17	17	34	19	15	34	+2	-2	0
営業利益	5	9	14	7	8	15	+2	-1	+1
ヘルスケア	1	2	3	2	2	4	+1	0	+1
ファインテック	3	8	11	5	6	11	+2	-2	0

※ 億円未満を四捨五入して表示しており、これにより合算値が合わない場合がある

【上期】売上高・営業利益上ぶれ

ヘルスケア売上高上ぶれ(リバロ海外上ぶれ)、ファインテック売上高上ぶれ(一部出荷下期より前倒し)

【年間】売上高・営業利益上ぶれ

ヘルスケア売上高上ぶれ(リバロ海外上ぶれ)

セグメント別 2025年度上期決算 前年同期比

(億円)

		2024年度 実績			2025年度 実績			前年同期比		
		1Q	2Q	上期	1Q	2Q	上期	1Q	2Q	上期
化学品	売上高	89	90	179	93	95	188	+4	+5	+9 (+5%)
	営業利益	7	-10	-3	7	-8	-1	0	+2	+2 (-)
機能性材料	売上高	235	251	486	259	285	544	+24	+34	+58 (+12%)
	営業利益	71	74	145	82	92	174	+11	+18	+29 (+20%)
農業化学品	売上高	204	188	392	266	157	423	+62	-31	+31 (+8%)
	営業利益	70	74	144	86	34	120	+16	-40	-24 (-17%)
ヘルスケア	売上高	15	18	33	16	12	28	+1	-6	-5 (-14%)
	営業利益	6	7	13	5	2	7	-1	-5	-6 (-46%)
卸売・その他・調整額	売上高	44	48	92	65	53	118	+21	+5	+26
	営業利益	-10	-6	-16	1	-5	-4	+11	+1	+12
合計	売上高	587	595	1,182	699	602	1,301	+112	+7	+119 (+10%)
	営業利益	144	139	283	181	115	296	+37	-24	+13 (+4%)

※ セグメント間の内部売上高又は振替高を含む

※ 卸売：日星産業、その他：日産物流・日産緑化・日産エンジニアリング・NC東京ベイ・日本ポリテック(2024年度より連結子会社化)・日本肥糧ほか、調整額：企画本部ほか(内訳はp61、p62参照)

※ 2024年度実績はセグメント区分変更後の数値に置き換え済み(p63参照)

セグメント別 2025年度上期決算 業績予想比

(億円)

		2025年度 予想 (2025年5月発表)			2025年度 実績			業績予想比		
		1Q	2Q	上期	1Q	2Q	上期	1Q	2Q	上期
化学品	売上高	94	97	191	93	95	188	-1	-2	-3 (-1%)
	営業利益	8	-6	2	7	-8	-1	-1	-2	-3 (-)
機能性材料	売上高	257	263	520	259	285	544	+2	+22	+24 (+5%)
	営業利益	83	80	163	82	92	174	-1	+12	+11 (+7%)
農業化学品	売上高	232	155	387	266	157	423	+34	+2	+36 (+9%)
	営業利益	76	41	117	86	34	120	+10	-7	+3 (+2%)
ヘルスケア	売上高	15	11	26	16	12	28	+1	+1	+2 (+9%)
	営業利益	4	1	5	5	2	7	+1	+1	+2 (+39%)
卸売・その他・ 調整額	売上高	52	43	95	65	53	118	+13	+10	+23
	営業利益	0	-4	-4	1	-5	-4	+1	-1	0
合計	売上高	650	569	1,219	699	602	1,301	+49	+33	+82 (+7%)
	営業利益	171	112	283	181	115	296	+10	+3	+13 (+5%)

※ セグメント間の内部売上高又は振替高を含む

※ 卸売: 日星産業、その他: 日産物流・日産緑化・日産エンジニアリング・NC東京ベイ・日本ポリテック(2024年度より連結子会社化)・日本肥糧ほか、
調整額: 企画本部ほか(内訳はp61,p62参照)

セグメント別 2025年度通期 前年同期比

(億円)

		2024年度 実績					2025年度 予想 (2025年11月発表)					前年同期比				
		上期	3Q	4Q	下期	年間	上期 実績	3Q	4Q	下期	年間	上期	3Q	4Q	下期	年間
化学品	売上高	179	102	97	199	378	188	103	105	208	396	+9 (5%)	+1	+8	+9 (+4%)	+18 (+5%)
	営業利益	-3	5	2	7	4	-1	3	6	9	8	+2 (-)	-2	+4	+2 (-)	+4 (-)
機能性材料	売上高	486	256	259	515	1,001	544	274	279	553	1,097	+58 (+12%)	+18	+20	+38 (+7%)	+96 (+10%)
	営業利益	145	80	68	148	293	174	81	66	147	321	+29 (+20%)	+1	-2	-1 (0%)	+28 (+9%)
農業化学品	売上高	392	146	324	470	862	423	168	368	536	959	+31 (+8%)	+22	+44	+66 (+14%)	+97 (+11%)
	営業利益	144	38	77	115	259	120	42	98	140	260	-24 (-17%)	+4	+21	+25 (+22%)	+1 (0%)
ヘルスケア	売上高	33	11	16	27	60	28	10	15	25	53	-5 (-14%)	-1	-1	-2 (-9%)	-7 (-12%)
	営業利益	13	4	2	6	19	7	2	6	8	15	-6 (-46%)	-2	+4	+2 (+23%)	-4 (-23%)
卸売・その他・ 調整額	売上高	92	51	70	121	213	118	40	59	99	217	+26	-11	-11	-22	+4
	営業利益	-16	1	8	9	-7	-4	-8	-2	-10	-14	+12	-9	-10	-19	-7
合計	売上高	1,182	566	766	1,332	2,514	1,301	595	826	1,421	2,722	+119 (+10%)	+29	+60	+89 (+7%)	+208 (+8%)
	営業利益	283	128	157	285	568	296	120	174	294	590	+13 (+4%)	-8	+17	+9 (+3%)	+22 (+4%)

※ セグメント間の内部売上高又は振替高を含む

※ 卸売：日星産業、その他：日産物流、日産緑化、日産エンジニアリング、NC東京ベイ、日本ポリテック(2024年度より連結子会社化)、日本肥糧、

調整額：企画本部ほか(内訳はp61,p62参照)

※ 企画本部の2024年度実績、2025年度予想の売上高・営業利益はp52参照

※ 2025年度より新方式セグメント別営業利益、2024年度実績はセグメント区分変更後の数値に置き換え済み(p63参照)

セグメント別 2025年度通期 前回業績予想比

(億円)

		2025年度 予想 (2025年5月発表)			2025年度 予想 (2025年11月発表)			前回業績予想比		
		上期	下期	年間	上期 実績	下期	年間	上期	下期	年間
化学品	売上高	191	210	401	188	208	396	-3 (-1%)	-2 (-1%)	-5 (-1%)
	営業利益	2	10	12	-1	9	8	-3 (-)	-1 (-)	-4 (-)
機能性材料	売上高	520	540	1,060	544	553	1,097	+24 (+5%)	+13 (+2%)	+37 (+3%)
	営業利益	163	146	309	174	147	321	+11 (+7%)	+1 (+1%)	+12 (+4%)
農業化学品	売上高	387	533	920	423	536	959	+36 (+9%)	+3 (+1%)	+39 (+4%)
	営業利益	117	136	253	120	140	260	+3 (+2%)	+4 (+3%)	+7 (+3%)
ヘルスケア	売上高	26	26	52	28	25	53	+2 (+9%)	-1 (-5%)	+1 (+2%)
	営業利益	5	9	14	7	8	15	+2 (+39%)	-1 (-11%)	+1 (+7%)
卸売・その他・ 調整額	売上高	95	94	189	118	99	217	+23	+5	+28
	営業利益	-4	-8	-12	-4	-10	-14	0	-2	-2
合計	売上高	1,219	1,403	2,622	1,301	1,421	2,722	+82 (+7%)	+18 (+1%)	+100 (+4%)
	営業利益	283	293	576	296	294	590	+13 (+5%)	+1 (0%)	+14 (+2%)

※ セグメント間の内部売上高又は振替高を含む

※ 卸売：日星産業、その他：日産物流、日産緑化、日産エンジニアリング、NC東京ベイ、日本ポリテック(2024年度より連結子会社化)、日本肥糧、
調整額：企画本部ほか(内訳はp61,p62参照)

※ 企画本部の2024年度実績、2025年度予想の売上高・営業利益はp52参照

Contents

01

2025年度上期 連結決算報告

P3

02

2025年度通期 業績予想

P8

03

セグメント概況

P18

04

ESGトピックス

P46

05

参考資料

P51

E (環境) S (社会)	2021年4月	ダイバーシティステートメントおよびダイバーシティビジョンを設定
	2022年5月	2050年にカーボンニュートラルへ 温室効果ガス(GHG)排出削減長期目標を設定(詳細はp50参照)
	2022年6月	メラミン停止によるGHG削減(26千トン、2018年度実績の約7%に相当)
	2022年6月	気候変動対策委員会設置
	2025年9月	「 統合レポート2025 」を発行
G (ガバナンス)	2019年4月	指名・報酬諮問委員会設置(取締役会の任意の諮問機関)
	2019年6月	取締役等を対象に業績連動型株式報酬制度導入(株式給付信託)
	2022年6月	役員報酬体系にESG指標を組入れ(基本報酬65%、業績報酬28%、株式報酬7% 業績報酬28%のうち、利益連動部分90%、ESG連動部分10%)
	2025年6月	「 コーポレートガバナンス報告書 」を更新
	2025年6月	女性取締役(社外)2名選任(再任)(取締役は計10名、うち社外4名) 女性監査役(社外)1名選任(新任)(監査役は計4名、うち社外3名)

Dow Jones Sustainability Asia Pacific Index

- 2024年12月
7年連続で構成銘柄に選定

Member of
**Dow Jones
Sustainability Indices**
Powered by the S&P Global CSA

FTSE

- 2025年6月 FTSE4Good Index Series、FTSE Blossom Japan Indexの構成銘柄に6年連続選定
- 2025年6月 FTSE Blossom Japan Sector Relative Indexの構成銘柄に4年連続選定

※ FTSE Russell (FTSE International Limited と Frank Russell Companyの登録商標)はここに日産化学株式会社が第三者調査の結果、FTSE Blossom Japan Sector Relative Index組み入れの要件を満たし、本インデックスの構成銘柄となったことを証します。FTSE Blossom Japan Sector Relative Indexはサステナブル投資のファンドや他の金融商品の作成・評価に広く利用されます。



FTSE4Good



FTSE Blossom
Japan



FTSE Blossom
Japan Sector
Relative Index

健康経営優良法人 -ホワイト500-

- 2025年3月 9年連続認定



外部イニシアティブへの参画



TASK FORCE ON
CLIMATE-RELATED
FINANCIAL
DISCLOSURES



Taskforce on Nature-related
Financial Disclosures



S&P/JPX カーボン・エフィシエント指数

- 2025年6月
7年連続で構成銘柄に選定



MSCI

- 2025年5月 MSCI ESG格付け AからAAへ格上げ
- 2025年6月 MSCI日本株ESGセレクト・リーダーズ指数
構成銘柄に2年連続選定

※ MSCI指数への日産化学株式会社の組み入れ、および本ページにおけるMSCIロゴ、商標、サービスマーク、または指数名称の使用は、MSCIまたはその関係会社による日産化学株式会社の後援、保証、または販売促進ではありません。MSCI指数は、MSCIの独占的財産です。MSCIおよびMSCI指数の名称とロゴは、MSCIまたはその関係会社の商標またはサービスマークです。

**2025 CONSTITUENT MSCI日本株
ESGセレクト・リーダーズ指数**

Morningstar

- 2024年12月 Japan ex-REIT Gender Diversity Tilt Index 2年連続で構成銘柄に選定

「子育てサポート企業」くるみん

- 2023年1月 2回連続認定



2027年の企業像実現のため、当社が取り組むべきマテリアリティ（重要課題）を特定
取り組みを推進することで社会とともに持続的な成長を目指す

▶▶▶1

人びとの暮らしに役立つ
新たな価値の提供

▶ 日産化学サステナブル
アジェンダ※1

社会課題解決に貢献する製品・
サービスの全売上に占める割合
60%以上
(55%以上維持より上方修正)

※1 社会課題解決に貢献する製品・サービスの提供により、
「地球と人の未来のためにできること」を追求する計画

▶▶▶2

自社事業基盤の強化

▶ 人材の確保・育成
人材育成に関する社員意識調査
肯定回答率
65%以上

▶ ダイバーシティ推進
研究所女性総合職比率 **18%以上**

▶▶▶3

レスポンシブル・ケア活動の
継続的強化

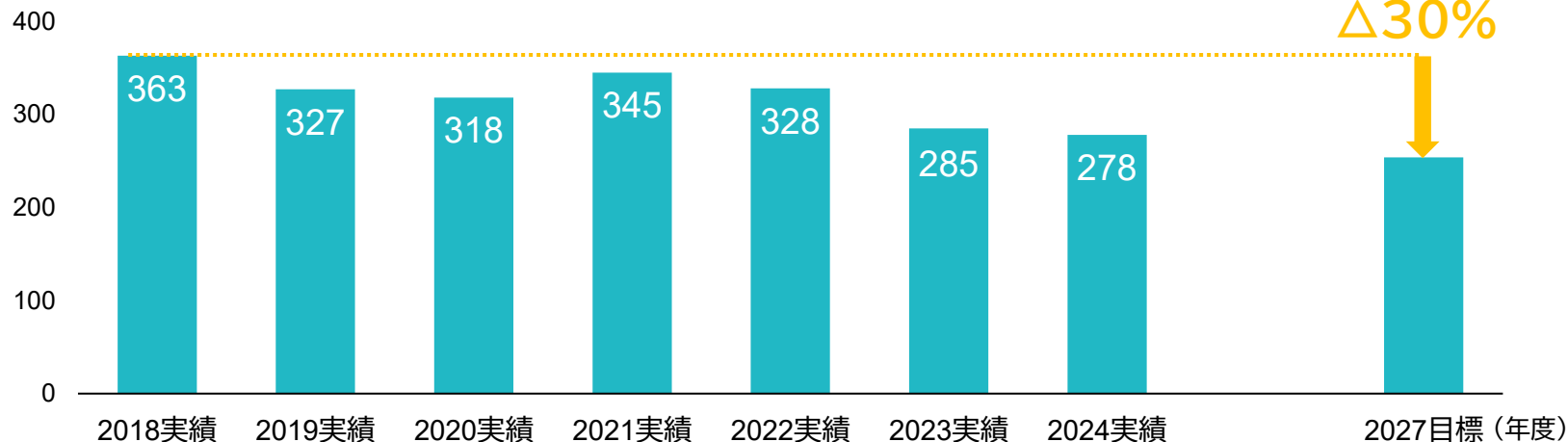
▶ GHG排出削減目標
2018年度比 **30%以上削減**

当社グループの最重要課題

コーポレート・ガバナンス、リスクマネジメント、コンプライアンスの強化

- 2050年のカーボンニュートラル実現に向け、従来の取り組みに加え、生産技術の改善や再生エネルギー導入などに注力する
- GHG排出量2027年度目標:2018年度比30%削減(SCOPE1+2、単体ベース)

(千トン-CO₂e)



■ 他社とのGHG排出量の比較

(千トン-CO₂e)

年度	2019	2020	2021	2022	2023	2024
日産化学(連結ベース)	346	337	364	346	305	315
大手総合化学4社平均 (連結ベース)	9,275	8,928	9,226	8,390	7,803	7,691

中期経営計画 Vista2027 (2022-2027年度)における取り組み

- 硝酸プラントからのN₂O排出ゼロ
(予定投資額 830百万円 変動費 70百万円/年)
- メラミン製造中止
- 小野田工場燃料転換
- ICP本格導入によるGHG排出削減推進
- フロン機器の削減
- 省エネ機器への更新

Contents

01

2025年度上期 連結決算報告

P3

02

2025年度通期 業績予想

P8

03

セグメント概況

P18

04

ESGトピックス

P46

05

参考資料

P51

中期経営計画 Vista2027 Stage II (2025年度～2027年度)

(2025年5月発表)

損益および経営指標

	2024年度 実績	2025年度 予想 ^{※5}	2027年度 中計	(億円) 2027年度 旧中計
売上高	2,514	2,722	2,930	2,850
営業利益	568	590	650	670
経常利益	580	590	655	680
純利益 ^{※1}	430	440	480	500
EBITDA ^{※2}	712	749	834	-
EPS(円/株)	313.26	328.22	366.28	371.67
自己資本比率	70.5%	-	71.9%	-
ネットD/Eレシオ ^{※3}	0.06倍	-	0.05倍	-

(経営指標)	2024年度 実績	2025年度～2027年度 中計	2027年度 旧中計
売上高営業利益率	22.6%	20%以上	20%以上
ROE	18.7%	18%以上	18%以上
配当性向	55.5%	55%以上	55%以上
総還元性向	82.0%	75%以上	75%以上

為替レート(円/ドル)	153	2025年度: 146 2026～27年度: 140
-------------	-----	-------------------------------

セグメント別売上高・営業利益

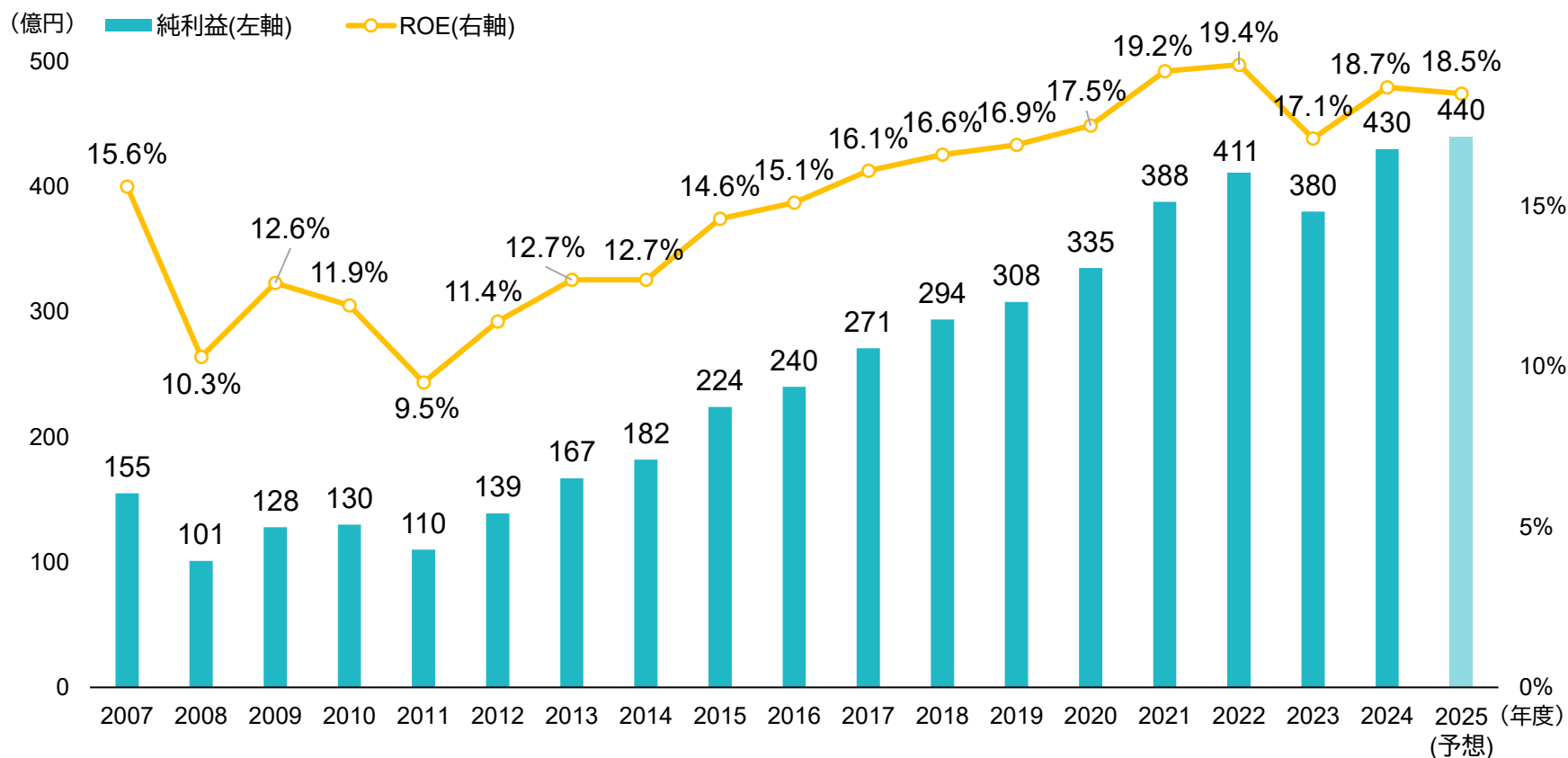
		2024年度 実績	2025年度 予想 ^{※5}	2027年度 中計	(億円) 2027年度 旧中計
化学品	売上高	378	396	437	401
	営業利益	4	8	24	39
機能性材料	売上高	1,001	1,097	1,224	1,172
	営業利益	293	321	342	380
農業化学品	売上高	862	959	975	823
	営業利益	259	260	259	210
ヘルスケア	売上高	60	53	64	115
	営業利益	19	15	24	43
卸売・その他・調整	売上高	213	217	230	339
	営業利益	-7	-14	1	-2
企画本部 ^{※4}	売上高	3	1	11	44
	営業利益	-49	-56	-50	-47
合計	売上高	2,514	2,722	2,930	2,850
	営業利益	568	590	650	670

※1 純利益は、親会社株主に帰属する純利益を指す ※2 EBITDA = 営業利益 + 減価償却費 ※3 ネットD/Eレシオ = (借入金、社債、CP - 現金預金) / 株主資本

※4 企画本部は卸売・その他・調整額の内数 ※5 2025年11月発表 ※6 Vista2027 Stage IIの中計数値に将来の戦略投資(M&A)による影響は含まない

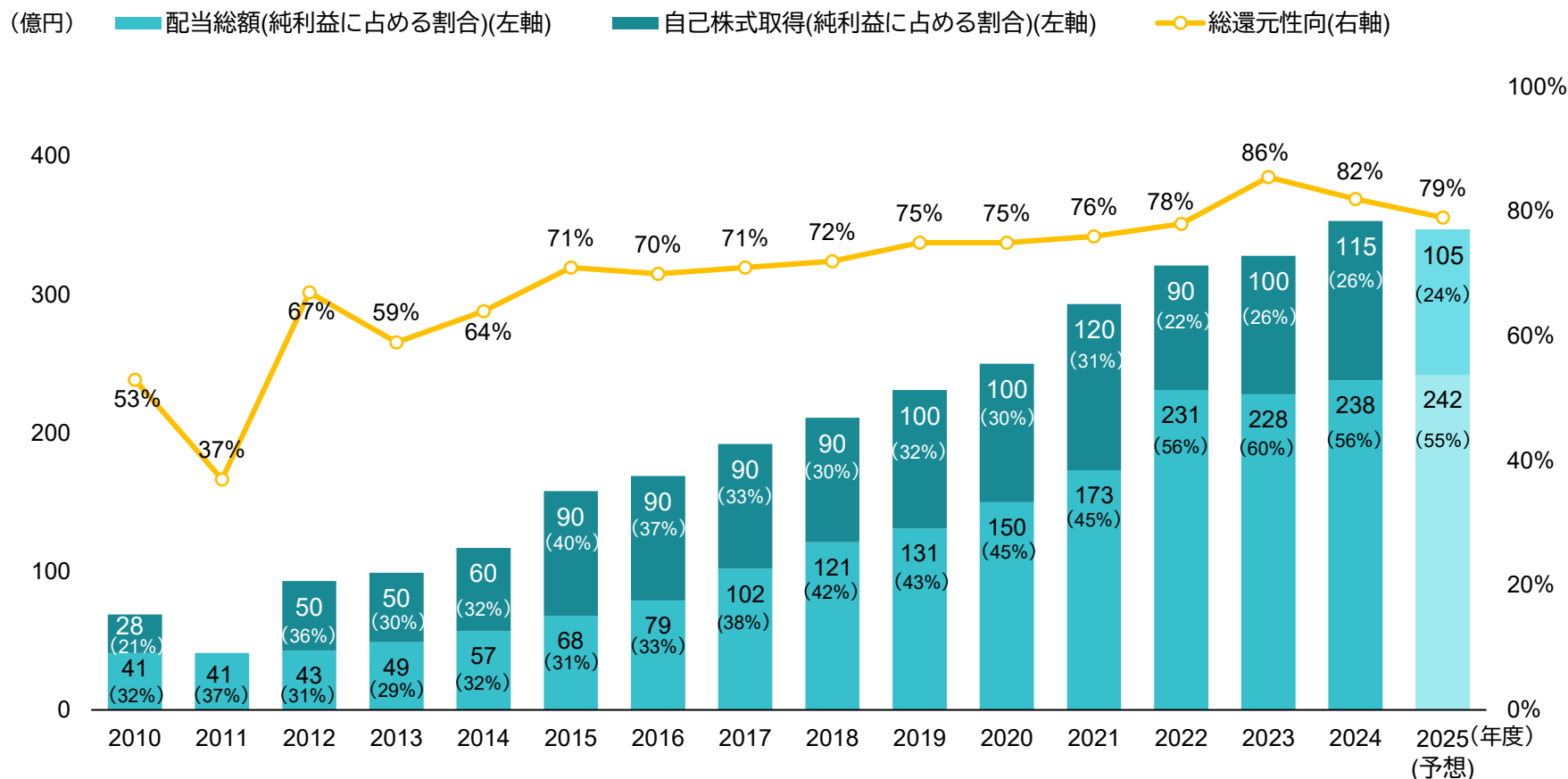
※7 2025-: 新方式セグメント別営業利益 2024年度実績はセグメント区分変更後の数値に置き換え済み(p63参照)

- ROEを従前より最重要の経営指標とし、高水準を維持
- 中期経営計画(2025-2027年度)では18%以上が目標
- 2024年度実績は18.7%



※ 2025年11月発表

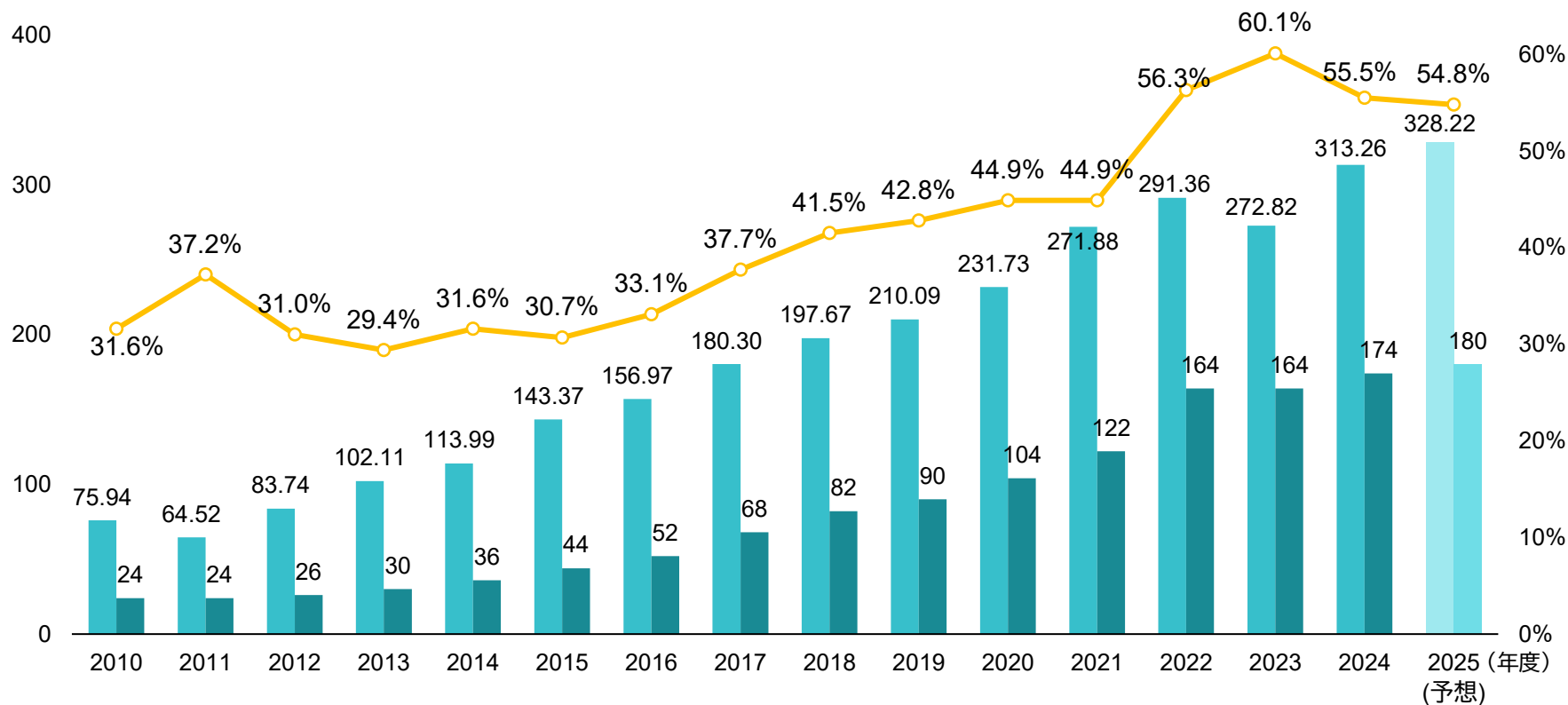
- 中期経営計画(2025-2027年度)では75%以上が目標
- 2024年度実績は82.0%



※ 2025年11月発表

- 2022年5月発表の中期経営計画Stage I (2022-2024年度)から45%から55%以上へ引き上げ
- 現行の中期経営計画(2025-2027年度)では引き続き55%以上が目標
- 安定的・継続的な配当方針とし、2023年度は前年比減益だが配当は同額を維持(164円/株)
- 2024年度の配当は174円/株、2025年度の配当予想は180円/株と、2年連続増配を見込む

(円/株) ■ EPS(左軸) ■ 配当(左軸) ● 配当性向(右軸)



※ 2025年11月発表

- ROE向上を目的に2006年度より開始
- 2006-24年度取得総額1,350億円、5,010万株(取得開始前発行済株式の26.7%)
- 取得株はすべて消却済み
- 今後も自己株式を継続的に取得し、株主還元を強化
- 2025年度は4月に15億円取得終了、
加えて、2025年5月15日に90億円の取得を発表(取得期間は2026年3月まで)

2006-2024年度 自己株式取得実績(2009年度、2011年度は自己株式取得なし)

年度	2006	2007	2008	2010	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	合計
自己株式取得総数(千株) ^{※1}	3,500	3,399	7,355	2,167	6,372	3,263	2,764	3,333	2,621	2,292	1,682	2,138	1,829	2,033	1,356	1,665	2,335	50,104
取得価額総額(億円) ^{※1}	47	50	80	28	50	50	60	90	90	90	90	100	100	120	90	100	115	1,350
自己株式消却総数(千株)	3,000	3,635	7,000	3,000	6,000	4,000	3,000	2,000	2,000	3,000	2,000	3,000	1,000	2,000	1,700	2,500	2,000	50,835
発行済株式総数(百万株)	185	181	174	171	165	161	158	156	154	151	149	146	145	143	141	139	137	-
期末自己株式数(千株) ^{※2}	1,367	1,233	1,660	885	1,258	522	287	1,621	2,242	1,535	1,218	523	1,352	1,384	1,029	187	518	-
株主総還元性向 (配当+ 自己株式取得) (%)	60	56	118	53	67	59	64	71	70	71	72	75	75	76	78	86	82	-

2020-2025年度 自己株式取得・消却状況

年度	2020			2021			2022			2023			2024			2025予想 ^{※4}
	上期	下期	年間	上期	下期	年間	上期	下期	年間	上期	下期	年間	上期	下期	年間	年間
自己株式取得総数(千株) ^{※1}	1,334	495	1,829	1,262	771	2,033	683	673	1,356	805	860	1,665	1,061	1,274	2,335	2,865(上限)
取得価額総額(億円) ^{※1}	70	30	100	70	50	120	50	40	90	50	50	100	50	65	115	105(上限)
自己株式消却総数(千株) ^{※3}	1,000	0	1,000	2,000	0	2,000	1,700	0	1,700	1,500	1,000	2,500	1,000	1,000	2,000	1,000

※1 単元未満株式買取、業績連動型株式報酬制度導入に伴う自己株式取得を除く ※2 単元未満株式、業績連動型株式報酬制度導入に伴う自己株式取得を含む

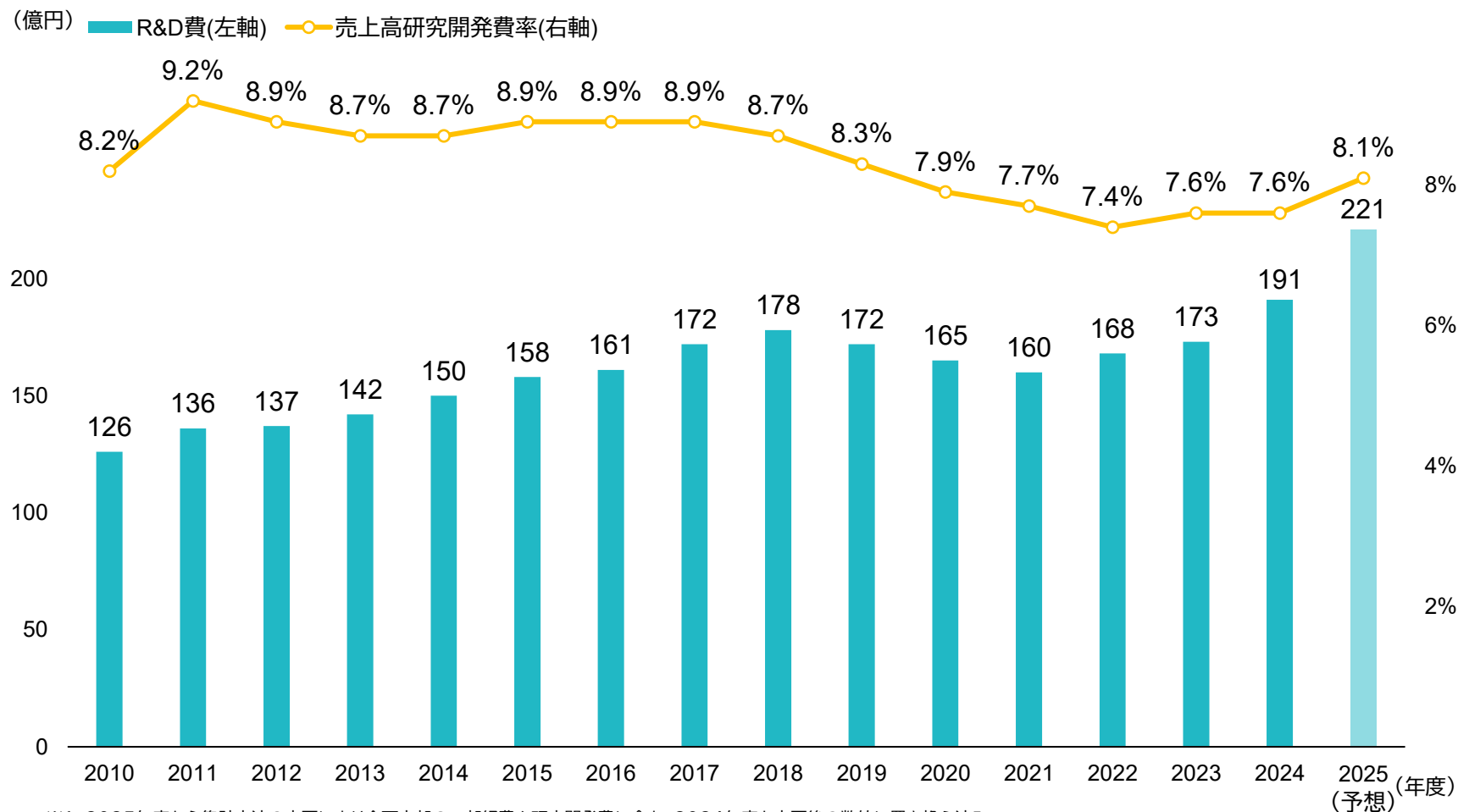
※3 2025年度の自己株式消却は、2025年11月10日消却分 ※4 2025予想の自己株式取得105億円のうち、2025年4月に15億円、2025年5月から8月までに50億円取得済み

キャッシュマネジメント(単体ベース)

目標現預金残高水準 = 必要下限額 + 流動性リスク対応 [1/3×(長期借入金年間返済予定額 + 短期借入残)] + 偶発リスク対応

研究開発費の推移

- 研究開発費は半導体を中心とした機能性材料と農業化学品にて増加基調
- 売上高研究開発費率は7-9%と高水準を維持



※1 2025年度から集計方法の変更により企画本部の一部経費を研究開発費に含む。2024年度も変更後の数値に置き換え済み。

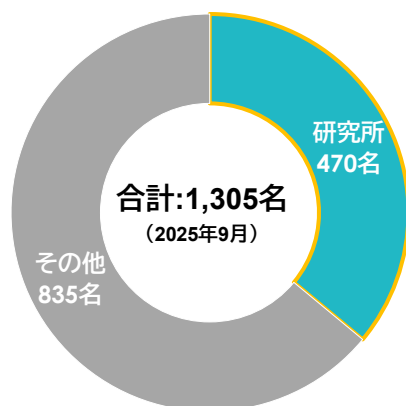
※ 2025年11月発表

- 研究開発に多額の投資を行ってもなお、会社全体で高い営業利益率を確保
- 総合職の約40%は研究開発に関わる人材

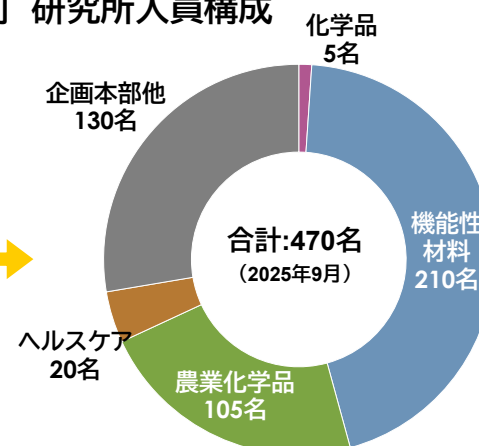
■ セグメント別研究開発費

セグメント	2024年度 実績				
	売上高 (億円)	営業利益 (億円)	売上高 営業利益率	研究開発費 (億円)	売上高 研究開発費率
化学品	378	4	1.1%	3	0.8%
機能性材料	1,001	293	29.3%	83	8.3%
農業化学品	862	259	30.0%	45	5.2%
ヘルスケア	60	19	31.7%	6	10.0%
企画本部他	-	-	-	54	-
合計(企画本部他含む)	2,514	568	22.6%	191	7.6%

■ 総合職 人員構成



■ セグメント別 研究所人員構成



※ 表記している人数は概数

長期業績推移

(億円)

	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025 (予想)
売上高	1,744	1,692	1,602	1,490	1,542	1,486	1,538	1,637	1,712	1,769	1,803	1,934	2,049	2,068	2,091	2,080	2,281	2,267	2,514	2,722
営業利益	208	248	174	192	198	155	195	222	253	286	314	350	371	386	425	510	523	482	568	590
経常利益	212	244	169	192	194	159	205	237	264	295	317	362	391	400	439	537	558	516	580	590
純利益	140	155	101	128	130	110	139	167	182	224	240	271	294	308	335	388	411	380	430	440
EBITDA	305	345	276	301	303	259	291	308	338	383	403	455	480	492	530	612	633	620	712	749
売上高営業利益率	12.0%	14.6%	10.9%	12.8%	12.9%	10.4%	12.7%	13.6%	14.8%	16.2%	17.4%	18.1%	18.1%	18.7%	20.3%	24.5%	22.9%	21.3%	22.6%	21.7%
ROE	14.7%	15.6%	10.3%	12.6%	11.9%	9.5%	11.4%	12.7%	12.7%	14.6%	15.1%	16.1%	16.6%	16.9%	17.5%	19.2%	19.4%	17.1%	18.7%	18.5%
EPS(円/株)	75.43	85.15	57.26	74.00	75.94	64.52	83.74	102.11	113.99	143.37	156.97	180.30	197.67	210.09	231.73	271.88	291.36	272.82	313.26	328.22
配当(円/株)	20	20	22	24	24	24	26	30	36	44	52	68	82	90	104	122	164	164	174	180
配当性向	26.5%	23.5%	38.4%	32.4%	31.6%	37.2%	31.0%	29.4%	31.6%	30.7%	33.1%	37.7%	41.5%	42.8%	44.9%	44.9%	56.3%	60.1%	55.5%	54.8%
自己株式取得	47	50	80	-	28	-	50	50	60	90	90	90	90	100	100	120	90	100	115	-
総資産	1,773	1,727	1,723	1,814	1,834	1,901	1,992	2,080	2,239	2,282	2,317	2,460	2,470	2,495	2,655	2,797	2,987	3,235	3,308	-
純資産	993	1,012	968	1,077	1,124	1,196	1,267	1,378	1,513	1,569	1,637	1,764	1,821	1,855	2,006	2,080	2,215	2,309	2,362	-
現預金	110	76	97	148	211	279	319	308	313	353	357	377	362	306	324	347	296	227	275	-
有利子負債	324	344	455	421	399	389	381	361	351	331	308	286	266	246	227	227	273	410	405	-
自己資本比率	55.3%	58.0%	55.5%	58.7%	60.7%	62.4%	63.0%	65.7%	66.9%	68.1%	69.9%	71.0%	73.0%	73.7%	74.9%	73.6%	73.1%	70.3%	70.5%	-
設備投資	77	138	107	144	87	89	81	91	87	95	135	144	99	155	143	124	194	202	176	215
減価償却費	97	97	102	110	104	105	95	85	85	97	89	105	109	105	104	102	110	138	144	159
研究開発費	99	125	137	131	126	136	137	142	150	158	161	172	178	172	165	160	168	173	191	221
同 売上高比率	5.7%	7.4%	8.6%	8.8%	8.2%	9.2%	8.9%	8.7%	8.7%	8.9%	8.9%	8.9%	8.7%	8.3%	7.9%	7.7%	7.4%	7.6%	7.6%	8.1%

※ 2021- :会計方針の変更影響を含む

※ 2024- :企画本部の一部経費を研究開発費に含む

※ 設備投資:キャッシュ・フローベース

※ 2025(予想):2025年11月発表

セグメント別売上高・営業利益推移

売上高(A)

(億円)

	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025 (予想)
化学品	355	343	343	348	349	357	343	319	376	390	356	378	396
機能性材料	428	494	518	528	588	630	655	716	817	826	846	1,001	1,097
農業化学品	391	457	475	520	581	627	640	638	658	816	821	862	959
ヘルスケア	116	88	87	80	75	70	70	67	66	67	63	60	53
卸売	507	544	556	552	595	679	679	698	804	991	1,038	1,172	1,216
その他	214	209	209	240	215	246	224	238	236	264	301	292	318
調整額	-374	-423	-419	-465	-469	-560	-543	-585	-877	-1,073	-1,158	-1,251	-1,337
合計	1,637	1,712	1,769	1,803	1,934	2,049	2,068	2,091	2,080	2,281	2,267	2,514	2,722

営業利益(B)

化学品	19	19	39	38	34	30	13	15	38	14	0	4	8
機能性材料	88	120	120	125	142	150	170	224	276	254	225	293	321
農業化学品	62	92	108	132	164	184	193	182	181	231	234	259	260
ヘルスケア	49	23	20	17	12	10	9	4	28	30	28	19	15
卸売	15	17	18	17	18	20	21	25	29	37	37	41	36
その他	8	6	5	10	6	9	7	8	7	9	6	6	15
調整額	-19	-24	-24	-25	-26	-32	-27	-33	-49	-52	-48	-54	-65
合計	222	253	286	314	350	371	386	425	510	523	482	568	590

セグメント資産 (2024年度)(D)

化学品	335
機能性材料	659
農業化学品	1,152
ヘルスケア	85
卸売	447
その他	206
調整額	424
合計	3,308

営業利益率(B)/(A)

化学品	5.4%	5.5%	11.4%	10.9%	9.7%	8.4%	3.8%	4.7%	10.1%	3.6%	0.1%	1.1%	2.0%
機能性材料	20.6%	24.3%	23.2%	23.7%	24.1%	23.8%	26.0%	31.3%	33.8%	30.8%	26.6%	29.3%	29.3%
農業化学品	15.9%	20.1%	22.7%	25.4%	28.2%	29.3%	30.2%	28.5%	27.5%	28.3%	28.5%	30.0%	27.1%
ヘルスケア	42.2%	26.1%	23.0%	21.3%	16.0%	14.3%	12.9%	6.0%	42.4%	44.8%	44.4%	31.7%	28.3%
卸売	3.0%	3.1%	3.2%	3.1%	3.0%	2.9%	3.1%	3.6%	3.6%	3.7%	3.6%	3.5%	3.0%
その他	3.7%	2.9%	2.4%	4.2%	2.8%	3.7%	3.1%	3.4%	3.0%	3.4%	2.0%	2.1%	4.7%
合計	13.6%	14.8%	16.2%	17.4%	18.1%	18.1%	18.7%	20.3%	24.5%	22.9%	21.3%	22.6%	21.7%

ROA(2024年度) (B)/(D)

化学品	1.2%
機能性材料	44.5%
農業化学品	22.5%
ヘルスケア	22.4%
卸売	9.2%
その他	2.9%
合計	17.2%

- ※ 売上高はセグメント間の内部売上高又は振替高を含む
- ※ 2021- : 会計方針の変更による売上高減少を含む
- ※ 卸売: 日星産業、その他: 日産物流、日産緑化、日産エンジニアリング、NC東京ベイ、日本ポリテック(2024年度より連結子会社化)、日本肥糧、調整額: 企画本部ほか
- ※ 2022年4月に組織改定(ヘルスケアおよび企画本部)を実施。2020年度以前は組織改定前、2021年度以降は改定後ベース
- ※ 2025(予想): 2025年11月発表

- ※ 2019- : 連結調整(固定資産未実現利益、棚卸資産未実現利益など)は、2018以前は各セグメントに配賦していたが、2019以降は調整額で一括処理
- ※ 2025- : 新方式セグメント別営業利益
2024年度実績はセグメント区分変更後の数値に置き換え済み(p63参照)

セグメント別売上高 四半期推移(2022年度～2025年度業績予想)

(億円)

	2022年度 実績					2023年度 実績					2024年度 実績					2025年度 業績予想 (2025年11月発表)					2025年度 予想 (2025年5月発表)			
	1Q	2Q	3Q	4Q	年間	1Q	2Q	3Q	4Q	年間	1Q	2Q	3Q	4Q	年間	1Q 実績	2Q 実績	3Q	4Q	年間	1Q	2Q	下期	年間
化学品	104	94	101	91	390	91	88	96	81	356	89	90	102	97	378	93	95	103	105	396	94	97	210	401
ファインケミカル	42	35	33	28	138	30	30	30	26	116	31	32	34	32	129	34	34	31	35	134	31	33	66	130
基礎化学品	62	59	68	63	252	61	58	66	55	240	58	58	68	65	249	59	61	72	70	262	63	64	144	271
機能性材料	218	202	206	200	826	208	197	214	227	846	235	251	256	259	1,001	259	285	274	279	1,097	257	263	540	1,060
農業化学品	197	160	131	328	816	188	165	132	336	821	204	188	146	324	862	266	157	168	368	959	232	155	533	920
ヘルスケア	17	15	16	19	67	20	15	13	15	63	15	18	11	16	60	16	12	10	15	53	15	11	26	52
ヘルスケア	8	6	4	6	24	6	7	6	4	23	3	5	5	5	18	5	5	4	5	19	5	4	9	18
ファインテック	8	10	12	13	43	13	9	7	10	40	12	13	6	11	42	11	8	5	10	34	11	6	17	34
卸売	237	240	270	244	991	243	245	283	267	1,038	275	288	308	301	1,172	300	288	311	317	1,216	283	283	644	1,210
その他	65	59	67	73	264	64	59	60	118	301	63	57	88	84	292	79	69	75	95	318	77	69	169	315
調整額	-255	-258	-294	-266	-1,073	-265	-261	-302	-330	-1,158	-294	-297	-345	-315	-1,251	-314	-304	-346	-353	-1,317	-308	-309	-719	-1,336
合計	583	512	497	689	2,281	549	508	496	714	2,267	587	595	566	766	2,514	699	602	595	826	2,722	650	569	1,403	2,622

※ セグメント間の内部売上高又は振替高を含む

※ ヘルスケアセグメントでは、億円未満を四捨五入して表示しており、これにより合計値が合わない場合がある

※ 卸売: 日星産業、その他: 日産物流、日産緑化、日産エンジニアリング、NC東京ベイ、日本ポリテック(2024年度より連結子会社化)、日本肥糧、調整額: 企画本部ほか

セグメント別営業利益 四半期推移(2022年度～2025年度業績予想)

(億円)

	2022年度 実績					2023年度 実績					2024年度 実績					2025年度 業績予想 (2025年11月発表)					2025年度 予想 (2025年5月発表)			
	1Q	2Q	3Q	4Q	年間	1Q	2Q	3Q	4Q	年間	1Q	2Q	3Q	4Q	年間	1Q 実績	2Q 実績	3Q	4Q	年間	1Q	2Q	下期	年間
化学品	17	-6	4	-1	14	9	-10	4	-3	0	7	-10	5	2	4	7	-8	3	6	8	8	-6	10	12
機能性材料	79	60	69	46	254	65	46	63	51	225	71	74	80	68	293	82	92	81	66	321	83	80	146	309
農業化学品	68	53	31	79	231	66	50	29	89	234	70	74	38	77	259	86	34	42	98	260	76	41	136	253
ヘルスケア	8	7	6	9	30	11	7	5	5	28	6	7	4	2	19	5	2	2	6	15	4	1	9	14
ヘルスケア	4	2	1	2	9	3	3	2	2	9	0	2	1	1	4	1	1	1	1	4	1	0	2	3
ファインテック	4	5	6	7	21	8	4	3	4	19	6	5	3	2	16	4	1	2	4	11	3	0	8	11
卸売	10	9	10	8	37	9	9	10	9	37	10	10	11	10	41	11	9	8	8	36	8	8	18	34
その他	1	0	2	6	9	2	0	-3	7	6	1	-1	1	5	6	5	3	0	7	15	3	2	7	12
調整額	-10	-14	-16	-12	-52	-12	-11	-15	-10	-48	-21	-15	-11	-7	-54	-15	-17	-16	-17	-65	-11	-14	-33	-58
合計	173	109	106	135	523	150	91	93	148	482	144	139	128	157	568	181	115	120	174	590	171	112	293	576

※ ヘルスケアセグメントでは、億円未満を四捨五入して表示しており、これにより合計値が合わない場合がある

※ 卸売：日星産業、その他：日産物流、日産緑化、日産エンジニアリング、NC東京ベイ、日本ポリテック(2024年度より連結子会社化)、日本肥糧、調整額：企画本部ほか

※ 2025年度より新方式セグメント別営業利益、2024年度実績はセグメント区分変更後の数値に置き換え済み(p63参照)

セグメント区分変更影響 2024年度セグメント別営業利益

- 2025年度より、DXおよび企画本部の一部において、旧方式では各セグメントに配賦していたが、新方式では各セグメントに配賦せず調整額に含める
- 2024年度実績はセグメント区分変更後の数値に置き換え済みであり、影響額は以下のとおり

(億円)

	2024年度 実績 (セグメント区分変更前ベース)					2024年度 実績 (セグメント区分変更後ベース)					セグメント区分変更 前後差				
	1Q	2Q	3Q	4Q	年間	1Q	2Q	3Q	4Q	年間	1Q	2Q	3Q	4Q	年間
化学品	7	-11	5	1	2	7	-10	5	2	4	0	+1	0	+1	+2
機能性材料	70	74	79	67	290	71	74	80	68	293	+1	0	+1	+1	+3
農業化学品	69	73	37	77	256	70	74	38	77	259	+1	+1	+1	0	+3
ヘルスケア	6	7	3	3	19	6	7	4	2	19	0	0	+1	-1	0
ヘルスケア	0	1	1	2	4	0	2	1	1	4	0	+1	0	-1	0
ファインテック	6	5	2	2	15	6	5	3	2	16	0	0	+1	0	+1
卸売	10	10	11	10	41	10	10	11	10	41	0	0	0	0	0
その他	1	-1	1	5	6	1	-1	1	5	6	0	0	0	0	0
調整額	-19	-13	-8	-6	-46	-21	-15	-11	-7	-54	-2	-2	-3	-1	-8
合計	144	139	128	157	568	144	139	128	157	568	0	0	0	0	0

※ ヘルスケアセグメントでは、億円未満を四捨五入して表示しており、これにより合計値が合わない場合がある

※ 卸売：日星産業、その他：日産物流、日産緑化、日産エンジニアリング、NC東京ベイ、日本ポリテック(2024年度より連結子会社化)、日本肥糧、調整額：企画本部ほか

セグメント		製品名	主用途
化学品	ファインケミカル	テピック	エポキシ樹脂: ソルダレジストインク材料、LED封止材等、粉体塗料硬化剤
		メラミンシアヌレート	難燃剤
		環境化学品	プール、浄化槽用殺菌消毒剤
		ファインオキシコール	化粧品原料、潤滑油原料、電子材料用接着剤原料
	基礎化学品	メラミン(22年12月販売終了)	接着剤
		アドブルー®	ディーゼル車排ガス浄化用高品位尿素水
		高純度硫酸	半導体用洗浄剤
機能性材料	ディスプレイ	アンモニア、硫酸、硝酸、尿素	
		サンエバー	液晶配向材用ポリイミド
		(主要モード) VA	Vertical Alignment: テレビ
	半導体	IPS	In-Plane Switching: スマートフォン、タブレット、PC、モニター、車載
		ARC®(KrF、ArF)	半導体用反射防止コーティング材
		多層材料(OptiStack®)	半導体用多層プロセス材料(Si-HM、SOC)
		EUV材料	EUVプロセス材料(下層膜、Si-HM)
		三次元実装材料	半導体用仮貼り合せ材
	無機コロイド	スノーテックス	コロイダルシリカ: 研磨剤(シリコンウェハー、化合物半導体、半導体CMP等)、特殊鋼板
		オルガノゾル・モノマーゾル	有機溶媒・モノマー分散シリカゾル: フィルム表面処理、電子機器、樹脂添加剤
農業化学品	除草剤	オイル&ガス材料	シェールオイル・ガス採掘効率向上材
		タルガ	大豆、なたね、てんさい
		パーミット	とうもろこし、さとうきび、稲
		ラウンドアップ	非選択性茎葉処理除草剤: 非農耕地、果樹園
		アルテア	稲
		ベルダー	稲
	殺虫剤	グレーシア	野菜、茶、果樹
	殺菌剤	ライメイ	ばれいしょ、野菜、ブドウ
		ダイセン(マンゼブ)	果樹、野菜
	動物医薬品	フルララネル	ペット用外部・内外部寄生虫薬BRAVECTO®、鶏・牛・羊用EXZOLT®原薬
ヘルスケア		リバロ原薬	高コレステロール血症治療薬
		ファインテック	課題解決型受託事業および共同開発型事業

※ アドブルー®はドイツ自動車工業会(VDA)の登録商標 ※ ARC®およびOptiStack®はBrewer Science, Inc. の登録商標
 ※ BRAVECTO®およびEXZOLT®はMAH の登録商標

本資料に記載されている将来の当社事業に関する見通しは、資料作成時点で入手可能な情報に基づいて当社が判断したものであり、将来の当社業績を保証するものではありません。様々な不確実要素により、実際の業績は予測と大きく異なる結果になる可能性があります。

また、本資料は投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する決定は、利用者ご自身のご判断で行われるようお願いいたします。

本決算説明資料に掲載されている全てのコンテンツは、日産化学株式会社が所有しています。
